

2016



平成28年度

# 学校要覧

# 上田 高 等 学 校

文部科学省指定 スーパーグローバルハイスクール

長野県上田高等学校

〒386-8715 長野県上田市大手1丁目4番32号

電話 (0268) 22-0002

FAX (0268) 23-5390

メールアドレス ueda-hs@pref.nagano.lg.jp

ホームページ <http://www.nagano-c.ed.jp/ueda-hs/>



## 校 門 と 塀 ・ 濠

上田高等学校正門は、上田藩主居館表御門を継承したものである。藩主 松平忠濟（ただまさ）時代の寛政 2 年（1790）年に再建され、形式上「薬医門」と呼ばれる。中世以降、武家、禅宗寺院に多く用いられたという。

周囲の築地塀は江戸後期に作られたと伝えられるが、昭和 1 2 年、石垣積みを新しくし、大改修をした。

昭和 5 5 年、校門・塀の復元大修理を行い、現状の保存に努めている。

門・塀・濠を併せて、上田市文化財に指定されている。

門標「長野県上田高等学校」は、昭和 3 8 年秋、当時の新潟大学教授 石橋犀水先生に揮毫していただいたものである。門標が盗難に遭う前に籠字にしておいたものを、8 0 周年の記念事業の中で刻して復活した。

# 校 歌

上田中学国漢科 作詞

岡野貞一 作曲



1 あき れい ろ う の そ ら つ き て を  
2 あ か ん は い つ し ゅ う の そ せ い え い て を  
ゆ こ う べ た く ろ う の し み ね た か し の  
は こ り ひ ゃ う の び ゃ う の は す い え ま け も む な る お  
あ ま し お た が ち お く ま の み は ず な が し く

## 校 歌

作詞 上田中学国漢科  
作曲 岡野貞一

- 一、秋玲瓏の空衝きて ゆふべ太郎の嶺高し  
春縹渺の末けむる あした千曲の水長し
- 二、関八州の精鋭を ここに挫きし英雄の  
義心こころのあとは今もなほ 松尾が丘の花と咲く
- 三、古城の門をいで入りて 不動の心山に見る  
我に至高の望あり 举世ふくわの浮華に迷はむや
- 四、たふとき靈血みたまに承けて 不断の訓川に汲む  
我に至剛の誇りあり いざ百難に試みむ

## 上田高校の教育目標

平和的な国家・社会の形成者として、真理と正義を愛し、  
個性ゆたかな自主的精神に満ちた資質を養う

## 上田高校が目指す学校像

- 1 文武両道の伝統の継承 ～懸命に学び、活動する学校～
- 2 自学自習の伝統の継承 ～教師とともに考え、学び合う学校～
- 3 自らを律し、他とも協調できる生徒の育成
- 4 保護者・地域に信頼される学校

## 上田高校の心 ～試百難～ 〈スクールアイデンティティー〉

- 1 「試百難」の心構え
  - － 困難から逃げない
  - － 周到な準備をする
  - － 最後まで粘り抜く
- 2 「上田高校の心」という立場  
生徒ばかりでなく、教職員も含め、上田高校に集う者がそれぞれの立場でこの心をもって、諸事に当たりたいという立場（心の一致）。
- 3 その具現化（校歌等をもとに）
  - ① 至高の望み－これ以上なく高い望み  
周到に準備し、困難に挑戦し、最後まで粘り抜くことで、自分の力の限界を試し、到達可能な高い望みを見出し、その実現に向かう。
  - ② 至剛の誇り－簡単には揺るがない、他者にも認められる誇り  
周到に準備し、困難に挑戦し、最後まで粘り抜くことで自分勝手な誇りではなく他にも認められる誇りを身につける。他に認められるためには行動の規範も身につけたい。
  - ③ 具現化のイメージ  
「試百難」の心構え→ 文武両道・自学自習に励む/行動の規範を身につける  
→ 将来の希望・自尊心の芽生え → さらに文武両道・自学自習に励む  
→ 至高の望み・至剛の誇りの獲得 → 自らの将来を拓く  
教職員は、それぞれの立場・さまざまな場面で、このプロセスをイメージし生徒を支援する。
- 4 スクール・アイデンティティーとは何か  
その学校に集う者が共通に持つ(持って欲しい)、その学校ならではの物事に取り組む姿勢・心構え
- 5 すでにある伝統、教育目標、目指す学校像との関係  
文武両道・自学自習＝ 学校生活を送る上での行動の理想  
教育目標・目指す学校像＝ 行動を通して到達する目標・理想とする学校の姿  
スクール・アイデンティティー＝ 行動する際の姿勢・心構え

(平成19年度制定)

# 目 次

	ページ
1 沿革 .....	2
(1) 位置          (2) 沿革          (3) 歴代学校長	
2 施設と校舎配置 .....	5
(1) 校地面積      (2) 建物面積      (3) 校内施設      (付 校舎配置図)	
3 教職員と校務分掌 .....	6
(1) 教職員一覧    (2) 教職員数及び配置    (3) 校務分掌      (4) 委員会組織	
(5) クラブ・同好会顧問	
4 生徒 .....	10
(1) 生徒数          (2) 通学状況          (3) 自宅外通学者数          (4) 出身中学別生徒数	
(5) 在住市町村別生徒百分率          (6) 生徒年齢（定時制）          (7) 生徒の職業（定時制）	
(8) 奨学生          (9) 学費	
5 教育計画 .....	13
(1) 教育課程表    (2) 使用教科書一覧          (3) 年間行事予定表          (4) 日課表	
(5) 授業計画      (6) 特別教育活動	
6 進路指導 .....	23
(1) 進路指導方針    (2) 卒業生進路          (3) 合格状況及びその推移    (4) 合格状況	
7 生徒指導 .....	26
8 人権平和教育 .....	27
9 健康・安全の管理と教育 .....	28
(1) 学校保健安全計画    (2) 年齢別身体状況	
10 給食 .....	29
11 生徒会 .....	30
(1) 組織図          (2) 班・同好会・準同好会	
12 図書館 .....	32
(1) 施設              (2) 分類別所蔵状況          (3) 主な寄贈文庫・図書	
13 P T A .....	33
(1) 目的              (2) 組織              (3) 支部担当職員	
14 S G H .....	34
15 同窓会 .....	36
(1) 名称              (2) 組織              (3) 沿革概要          (4) 歴代理事長	
(5) 同窓会館      (6) 公益目的事業	

# 1 沿 革

(1) 位 置 上田市大手1丁目4番地32号

△北緯 36° 24' 02"

△東経 138° 14' 57"

△海拔 457.09m

(2) 沿 革

- 明治 11. 6 師岡政挙等の首唱により、上田町字旧館に上田変則中学校設立。  
上田鍛冶町月窓寺に仮校舎をおく。
15. 4 郡立小県中学と改称。  
校長恒川重遠、後、正木直太郎校長となる。
17. 寄宿舎1棟を新設。(字旧館)
17. 6 第1回卒業生4名。
17. 7 長野県中学校上田支校となる。支校監事、正木直太郎。
18. 7 卒業生3名。
19. 7 卒業生6名。長野県尋常中学校に合併、支校廃止。
26. 4 長野県尋常中学校上田支校を開設(修業年限3ヵ年)。校舎として、上田尋常小学校常磐城教場をあてた。支校長寺島傳右衛門、生徒41名。
28. 4 校舎を上田町字旧館(上田藩主居館跡、現在地)に移転。生徒113名。
32. 4 長野県中学校上田支校となる。この年志願者205名、入学者146名。
33. 4 独立して長野県上田中学校となる。初代校長 宮本右次。  
志願者305名、入学者177名。4月17日に開校式を挙行。中学の徽章制定。  
校友会発足。8月校友会雑誌第1号を創刊。11月3日校庭運動会を開催。この年3ヵ年継続事業として校舎改築の工事を起こす。
34. 4 南佐久郡野沢町に分校設置される。
35. 3 第1回卒業証書授与式、卒業生42名。  
この年信州男児の歌(作詞 田中常德、作曲 田口信太郎)が作られた。
36. 6 3ヵ年の校舎改築工事完成。
37. 4 野沢分校独立。この年生徒文庫図書室(征露記念文庫)設置。
38. 2 川西同志会が結成された。校外学友団の嚆矢である。
- 大正 5. 4 校友会に文庫部を新設し、征露記念文庫を校友会文庫と改称。
10. 学友区(16学友区)規定を設ける。制服をジャケット型よりダルマ型に改定。
11. 7 校友会を同窓会と分離し、在学生徒の活動機関とする。
11. 11 校歌作成。13年2月校歌「秋玲瓏の…」発表会。作詞 上田中学国漢科、作曲 岡野貞一。
15. 1 寄宿舎の一部を改築し、教室を移転(12教室)。
- 昭和 2. 1 寄宿舎廃止。
9. 10 校庭運動会を取り止め、全校マラソン大会を行う。
11. 1 校地東南隅に校友会部室1棟を建築。
12. 1 校門、土塀の大修理を行う。
14. 6 上田市所有の太郎山地籍10町歩(10ha)を借り(45年の期限)学有林を設定。
16. 4 校友会を改組して上田中学報国団を結成。報国団誌第1号創刊。
19. 7 太平洋戦争終局に向かい、勤労働員が第4.5学年全員におよぶ  
(通年動員 5年生名古屋、4年生市内工場)
20. 3 第44回卒業式を動員先(住友軽金属鳴海工場)で行う。4年生は繰上卒業となる。
21. 2 2階建て校舎1棟、平屋建校舎1棟焼失。この年校友会各部復活。
21. 11 第1回学芸祭。
21. 12 更に2階建校舎1棟を焼失。
22. 4 学制改革のため1年生募集なし。新制中学校が併設される。
22. 12 2階建校舎1棟(30番台)竣工。
23. 4 学制改革により長野県上田松尾高等学校(普通課程)として発足。同時に定時制を設置。  
初代校長 北島修一郎。12月父兄会を改組し、上田松尾高校P.T.Aとなる。生徒会設立。
24. 3 第1回卒業式。卒業生、全日制160名、旧制上田中学校、卒業生19名。

- 24. 4 移動教室制を実施。
- 25. 10 創立 50 周年記念式典。同記念事業として校舎増改築計画発足。
- 26. 4 この年より学期を 2 期制に改める。
- 26. 7 南校舎 2 階建 1 棟 (図書棟 10 番台) 竣工。
- 28. 3 生徒会雑誌第 1 号発行。
- 28. 11 体育館および音楽室竣工。
- 30. 4 前年着手の運動場改修工事, 生徒の労力奉仕を得て完成。
- 33. 4 校名を長野県上田高等学校と改称。
- 35. 4 創立 60 周年を迎える。
- 39. 4 創立 60 周年記念事業として同窓会館竣工。
- 40. 8 校内プールおよび男女更衣室竣工。
- 41. 12 合宿所 1 棟竣工。
- 44. 3 校地内, 国有地 330.57 m<sup>2</sup>を買収。
- 45. 4 創立 70 周年を迎え, 10 月記念式典挙行。
- 48. 3 家庭科実習室竣工。
- 50. 1 元蚕試県有地 513 m<sup>2</sup>所管換受。
- 50. 3 校舎全面改築工事開始。旧教室棟 1 棟 (50 番台) 取り壊し。
- 51. 8 普通教室棟一部 (8 教室) 竣工, 旧教室棟 (60 番台) 1 棟・食堂・芸術研究室および生徒部室一部取り壊し。
- 51. 12 ブロック建生徒部室 2 棟 18 室竣工。
- 52. 5 上田公園内旧馬場跡地に第 2 グラウンド (8842 m<sup>2</sup>) 竣工。
- 52. 6 普通教室棟第二期分 (16 教室) 竣工。
- 53. 3 自家用井水処理施設・自転車置場・第 2 グラウンド便所竣工。
- 53. 4 染谷丘高校定時制課程廃止に伴い, 4 年女子 8 名統合転入学。
- 54. 8 本館・講堂を取り壊し, 土蔵を移転, 管理・特別教室棟 (5 分の 4) 着工。
- 55. 5 校門・土塀を復元大改修完成。
- 55. 8 管理・特別教室棟 (5 分の 4) 竣工。
- 55. 10 創立 80 周年記念式典挙行。記念事業として合宿所 (165 m<sup>2</sup>) 建設, 同窓会館改修, 庭園整備を行う。
- 56. 3 濠の大改修完成。
- 56. 5 管理・特別教室棟 (5 分の 1) 竣工, ブロック建部室 (27 室) 竣工。
- 56. 10 第一体育館竣工。
- 57. 3 格技・音楽・食堂棟竣工。
- 57. 12 クラブ練習室竣工。
- 59. 3 定時制棟竣工。
- 60. 2 自転車置場増設。
- 60. 3 学有林借受期間変更 (45 年を 55 年に)
- 62. 10 雨天練習場 (382 m<sup>2</sup>) 同窓会より寄付。
- 平成 2. 3 自転車置場増設, 更衣室移設。
- 2. 10 創立 90 周年記念式講演会開催。
- 4. 3 第二体育館竣工。
- 5. 3 弓道場竣工。
- 5. 4 学期を 2 期制より 3 期制に改める。
- 7. 3 購買の外部委託を廃止する。
- 7. 3 学有林借受期間延長変更。(55 年を 75 年に)
- 7. 4 学期を 3 学期制よりふたたび 2 学期制にもどす (全日制)。
- 7. 4 隣接通学区からの 10% 条項生徒入。
- 8. 2 学有林借受期間短縮変更 (75 年を 65 年に)。
- 10. 2 三旗掲揚塔建設。
- 12. 10 創立 100 周年記念式典挙行。同記念事業として, 同窓会館改修, 記念講演会, NHK 交響楽団演奏会, 川村吾蔵彫塑展等を行う。
- 14. 4 完全週 5 日制実施。
- 14. 6 学校評議員制度実施, 第 1 回学校評議員会議。

- 15. 3 4 通学区制への移行措置で隣接通学区からのパーセント条項を20%に拡大。
- 15. 4 ~ 18. 3 文部科学省「学力向上フロンティアハイスクール」研究指定校。
- 15. 8 ~ サイエンスパートナーシッププログラム信大繊維学部との連携事業開始。
- 15. 10 同窓生による社会人講師進路講話開始。
- 16. 2 第1回前期選抜試験（自己推薦型入試）実施。
- 16. 3 第2グラウンド全面改修完成。
- 16. 4 四通学区制に移行。
- 16. 4 教育振興会（18年度より明倫堂）主催による土曜活用開始。
- 16. 4 学校自己評価導入。
- 16. 4 定時制に3修制度導入。
- 17. 3 学有林（上田市から同窓会が借用）を借受期間満了につき返還。
- 18. 7 1学年企業見学会開始。
- 19. 3 定時制初の3修生卒業。
- 19. 4 学校公開行事として土曜日授業開始（原則隔週）。
- 19. 6 中庭にインターロッキング敷設。
- 19. 8 2学年大学見学開始。
- 19. 11 上田・長野・松本深志3校PTA交流会開始。
- 20. 2 上田高校の心「試百難」制定。
- 20. 3 第二グラウンド防球フェンス設置。
- 20. 12 旧合宿所取り壊し。
- 21. 4 HR教室クーラー設置。
- 22. 3 合宿所（明倫舎）完成。
- 22. 9 創立110周年記念式典および記念音楽会挙行。
- 23. 3 第1体育館耐震化工事完了。
- 24. 3 校地北東隅の槐 樹勢回復治療，本館屋根防水補修工事，音楽室クーラー設置。
- 25. 1 弓道場防矢ネット設置。
- 26. 4 ~ 27. 3 文部科学省「スーパーグローバルハイスクール（SGH）アソシエイト」研究指定校
- 26. 12 第1グラウンド雨水排水施設竣工。
- 27. 2 普通教室棟耐震工事竣工。
- 27. 3 フィリピンスタディツアー開始。
- 27. 4 ~ 文部科学省「スーパーグローバルハイスクール（SGH）」研究指定校
- 27. 4 学校評議員の公募を開始。
- 27. 8 1学年県内フィールドワーク開始。
- 28. 2 管理特別教室棟耐震工事竣工。

### (3) 歴代学校長

代	氏名	在任期間	代	氏名	在任期間
1	宮本 右次	明33. 4~大 5. 1	17	新津 真澄	昭52. 4~昭57. 3
2	小松 武平	大 5. 1~大 8. 5	18	斎藤 嘉郎	昭57. 4~昭59. 3
3	山本 義一	大 8. 5~大11. 3	19	松本 文男	昭59. 4~昭61. 3
4	妹尾 盛親	大11. 3~大13. 3	20	金子 萬次郎	昭61. 4~昭63. 3
5	佐々木 兵四郎	大13. 3~昭 5. 3	21	山城 昭	昭63. 4~平 2. 3
6	春日 賢一	昭 5. 3~昭 8. 4	22	依田 恒雄	平 2. 4~平 4. 3
7	土屋 彌太郎	昭 8. 4~昭12. 3	23	藤澤 愛僖	平 4. 4~平 8. 3
8	甲田 作衛	昭12. 4~昭17. 3	24	細川 修	平 8. 4~平12. 3
9	上田 義雄	昭17. 4~昭22. 3	25	猪熊 啓司	平12. 4~平14. 3
10	北島 修一郎	昭22. 4~昭24. 4	26	小山 壽一	平14. 4~平16. 3
11	中沢 睦次郎	昭24. 12~昭32. 3	27	日野 勝	平16. 4~平18. 3
12	羽生 功	昭32. 4~昭38. 3	28	藤本 光世	平18. 4~平20. 3
13	清水 次郎	昭38. 4~昭42. 3	29	関 哲夫	平20. 4~平23. 3
14	小林 俊直	昭42. 4~昭46. 3	30	小林 一雄	平23. 4~平25. 3
15	岩下 美千穂	昭46. 4~昭48. 3	31	若林 昌二	平25. 4~平27. 3
16	柳沢 恒夫	昭48. 4~昭52. 3	32	内堀 繁利	平27. 4~

(昭和 24. 5~24. 12 教務主任 曾根原周平 学校長事務取扱い)



## 2 施設と校舎配置

(1) 校地面積

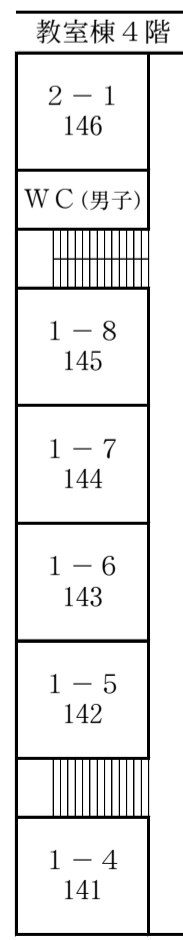
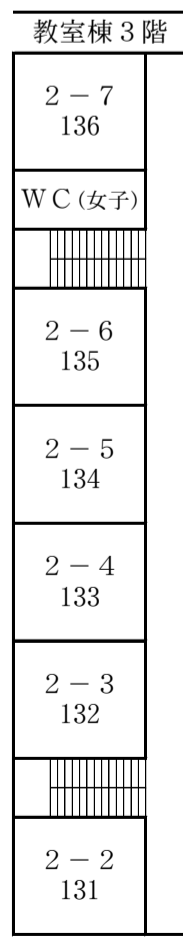
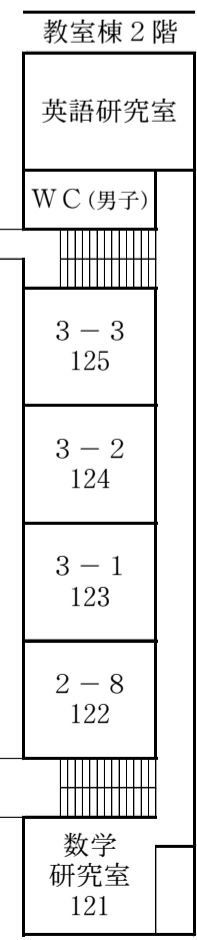
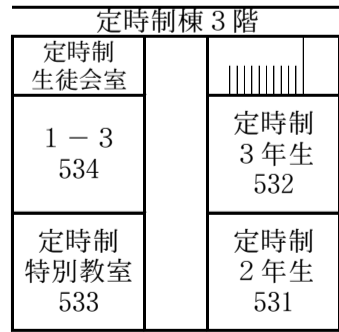
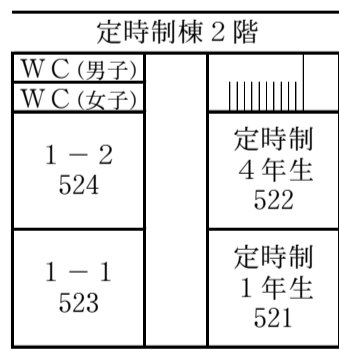
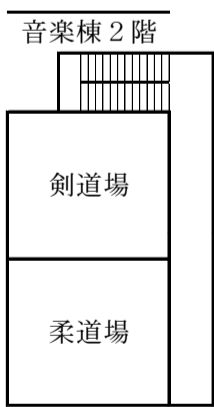
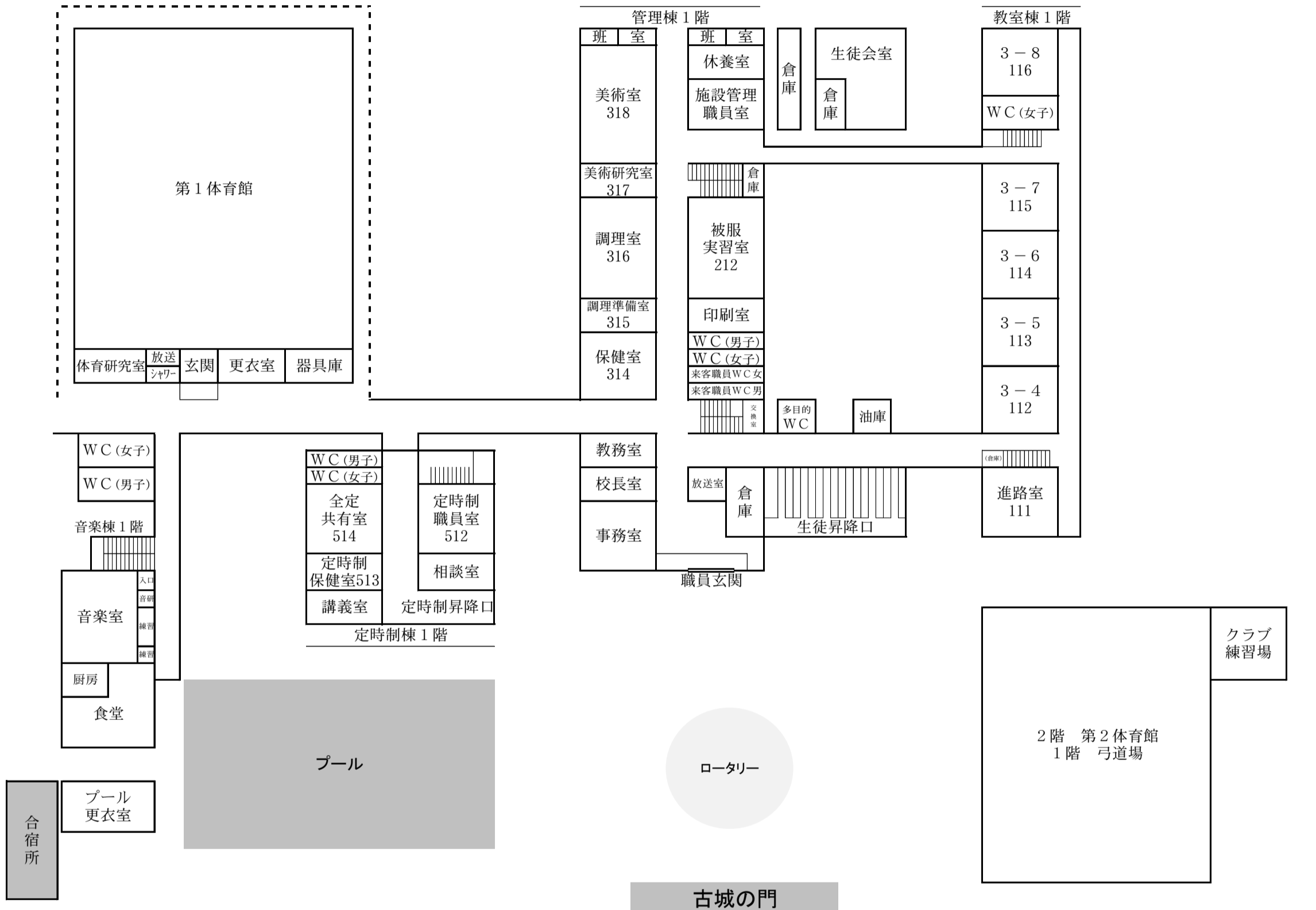
校舎敷地	22,437 m <sup>2</sup>
第1グラウンド	11,941 m <sup>2</sup>
第2グラウンド	9,240 m <sup>2</sup>
合計	43,618 m <sup>2</sup>

(2) 主な建物面積

普通教室棟	2,587.28 m <sup>2</sup>
管理・特別教室棟	4,253.54 m <sup>2</sup>
定時制棟	1,154.25 m <sup>2</sup>
格技音楽室棟	777.00 m <sup>2</sup>
大体育館	1,991.26 m <sup>2</sup>
小体育館	1,449.36 m <sup>2</sup>
同窓会館	752.99 m <sup>2</sup>
合計	12,965.68 m <sup>2</sup>

(3) 主な校内施設

普通教室 (28)	体育館 (2)
特別教室 (13)	弓道場
学習室 (2)	クラブ練習室
保健室 (2)	雨天練習場(第1グラウンド西)
図書館	合宿所
放送室	班室 (45)
定時制生徒会室	生徒会室
格技室	プール(25m×15m)
(柔道場・剣道場)	同窓会館(正門向かい)
食堂	自転車置場 (813m <sup>2</sup> )



### 3 教職員と校務分掌

#### (1) 教職員一覧

##### ① 全日制 (○印は教科主任)

職名	氏名	教科	HR	職名	氏名	教科	HR	職名	氏名	教科	HR
校長	内堀 繁利			教諭	竹内 正典	数学	3-3副	常講	曾根原 俊	保体	2年副
教頭	廣田 昌彦			教諭	田村 敏信	〃	2-4担	教諭	若林 康彦	〃	3-6副
教諭	上原 良明	国語	2-6副	教諭	土屋 稔	〃	2-5副	教諭	○近藤 玲	〃	3年副
教諭	○倉島 敏明	〃	3-8副	教諭	中條 秀志	〃	1-8担	教諭	高柳 剛士	〃	1-2副
教諭	清水 庸	〃	3-7担	教諭	緑川 一彦	〃	3-6担	教諭	三井 一彦	〃	2-8副
教諭	清水 玲美	〃	3-5担	教諭	宮原 秀美	〃	2-6担	教諭	小木曾 一希	英語	3年副
教諭	鈴木 綾	〃	2-2担	教諭	村澤 蔵哉	〃	1-5担	教諭	木村 貴峰	〃	2-5担
教諭	高木 雅啓	〃	1-8副	教諭	○柳澤 哲夫	〃	3-5副	教諭	草間 千枝	〃	1-5副
教諭	竹内 久美子	〃	1-4担	実助	岩永 貴美	理科	1-7副	教諭	○熊井 淳文	〃	2-3副
教諭	松田 大輝	〃	2-1副	教諭	菊池 文明	〃	3-3担	教諭	小岩井 秀樹	〃	3年副
非講	大日方 悦夫	地公		教諭	倉石 典広	〃	2-3担	非講	小山 文夫	〃	
教諭	沓掛 哲生	〃	3年副	教諭	土屋 章子	〃	1-4副	非講	佐藤 恵子	〃	
教諭	櫻井 敦	〃	2-8担	教諭	中村 隆幸	〃	3-4副	教諭	高野 芙美	〃	2-7担
教諭	○白鳥 敏秀	〃	1-6副	教諭	花岡 秀樹	〃	1-3担	教諭	竹内 光礼	〃	1-1担
教諭	永池 航太郎	〃	1-3副	教諭	細田 甚成	〃	1-7担	非講	町田 朋子	〃	
教諭	西嶋 力	〃	2-1担	教諭	宮原 喜美男	〃	2-2副	教諭	丸山 省三	〃	3年副
教諭	福井 克実	〃	2年副	教諭	山岡 翠	〃	3-1副	教諭	宮下 美和	〃	1-6担
教諭	宮内 孝明	〃	1-2担	教諭	山田 翔輝	〃	3-4担	教諭	山崎 隆	〃	3-8担
教諭	宮寄 好正	〃	3-2副	教諭	○横沢 修	〃	2-4副	ALT	Ashley Fox	〃	
教諭	柳澤 哲	〃	3-2担	教諭	○池田 俊夫	保体	1-7副	G講師	Sabbi Topal	〃	2年副
教諭	小林 まゆ子	数学	1-6副	教諭	金井 伸明	〃	3-7副	教諭	○山田 純子	家庭	1-3副
教諭	小宮山 勝人	〃	1-2副	教諭	北村 千景	〃		養教	宮崎 しづ枝	〃	2年副
教諭	塩原 潤	〃	3-1担	教諭	櫻井 剛	〃	2-7副				
教諭	関 和行	〃	2年副	教諭	清水 浩子	〃	1-1副				

##### ② 定時制

職名	氏名	教科	HR	職名	氏名	教科	HR	職名	氏名	教科	HR
教頭	山田 純子			教諭	中村 俊文	数学	3年担	教諭	田中 幸雄	英語	2年担
教諭	工藤 朋子	国	2年副	教諭	風間 敏	理科	1年担	非講	塚田 悦子	家庭	
教諭	小泉 雅彦	国・情・芸	4年担	教諭	滝澤 光明	保体	1年副	常講	窪田 尚樹	数学	1年副
教諭	太田 直樹	地公	3年副	教諭	竜野 隆志	英語	4年副	養教	塚本 真弓	養護	

##### ③ 事務

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
事務長	鈴木 洋志	主幹	中澤 清	職員	中村 庸雄
事務長補佐	青木 真治	主査	平口 まどか	職員	山口 輝夫
専門幹	関 俊一	主任司書	朝倉 久美	教務助手	長谷川 基子
				職員	林 美咲

##### ④ 校医・薬剤師

内科	眼科	耳鼻科	歯科	学校薬剤師
佐藤 和英 柳澤 文彦	青柳 康二	飯島 正道	宮下 貞夫 宮坂 昌弘	飯島 伴典

(2) 教職員数及び配置

学校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	非常勤講師	事務	司書	実習助手	ALT	G講師	教務助手	職員	校医	学校薬剤師	合計
1	全 1 定 1	全 59 定 8	全 1 定 1	全 1 定 1	全 4 定 1	5	1	1	1	1	1	3	医 4 歯 2	1	99
教科別	国語	地歴公民	数学	理科	保健体育	音楽	美術	書道	英語	家庭	合計				
	全 8 定 2	全 10 定 1	全 12 定 2	全 11 定 1	全 7 定 1	1	1	1	全 15 定 2	全 1 定 1	77				

(3) 校務分掌 (○印は主任)

係	全 日 制													
教 務	○丸山 省三	国語 上原 良明	地公 永池 航太郎	数学 柳澤 哲夫	理科 土屋 章子	英語 宮下 美和	体芸家 若林 康彦	教務助手 長谷川 基子	高木 雅啓	田村 敏信	緑川 一彦	草間 千枝	丸山 省三	
生 活	○宮原 喜美男	1 学年 宮内 孝明	2 学年 櫻井 剛	3 学年 宮寄 好正	竹内 久美子	岩永 貴美	宮原 喜美男	三井 一彦						
生 徒 会	○金井 伸明	1 学年 村澤 蔵哉	2 学年 鈴木 綾	3 学年 清水 玲美	山岡 翠	金井 伸明	清水 浩子	高野 芙美	高柳 剛士					
人 権 平 和	○若林 康彦	1 学年 細田 甚成	2 学年 木村 貴峰	3 学年 清水 庸	教務 若林 康彦									
図 書 メ デ イ ア	○山田 翔輝	司書教諭 倉島 敏明	清水 庸	学校司書 朝倉 久美	小林 まゆ子	山田 翔輝	竹内 光礼							
保 健	○池田 俊夫	池田 俊夫	曾根原 俊	養護教諭 宮崎 しづ枝	コーディネーター 中村 隆幸									
進 路	○小岩井 秀樹	1 学年 中條 秀志	2 学年 櫻井 敦	2 学年 倉石 典広	3 学年 菊池 文明	3 学年 柳澤 哲	3 学年 塩原 潤	卒業学年 小岩井 秀樹	キャリア教育担当 細田 甚成	宮原 秀美				
清 美	○山田 純子	沓掛 哲生	横沢 修	近藤 玲	木村 貴峰	山田 純子								
P T A	○竹内 正典	西嶋 力	竹内 正典	関 和行	山崎 隆									
S G H	○福井 克実	松田 大輝	白鳥 敏秀	福井 克実	小宮山 勝人	花岡 秀樹	熊井 淳文							
同 窓 会	○中村 隆幸	中條 秀志	中村 隆幸											

係	定 時 制		
教 務	○小泉雅彦	風 間 敏	工 藤 朋子 教 頭
生 徒 指 導	○太田直樹	中 村 俊 文	田 中 幸 雄
生 徒 支 援 相 談	○塚本真弓	工 藤 朋子	
生 徒 会	○滝澤光明	風 間 敏	窪 田 尚 樹
人 権 学 習	○中村俊文		
進 路 指 導	○竜野隆志	中 村 俊 文	田 中 幸 雄 窪 田 尚 樹
保 健	○滝澤光明	塚 本 真 弓	
厚生・清掃・施設・防災 給食	○工藤朋子	塚 本 真 弓	
生 活 体 験	工 藤 朋子		
渉 外	山田純子(教頭)		

(4) 委員会組織

委員会・諸会名	委員長	構成・氏名					
教育課程	宮下 美和	国語 倉島 敏明 英語 熊井 淳文	地公 白鳥 敏秀 家庭 山田 純子	数学 柳澤 哲夫 情報(教科) 小宮山 勝人	理科 横沢 修 教務係 宮下 美和	保体 池田 俊夫 全日制教頭 廣田 昌彦	芸術 近藤 玲
学習指導	小宮山 勝人	国語 清水 玲美 英語 高野 芙美	地公 福井 克実 家庭 山田 純子	数学 村澤 蔵哉 情報(教科) 小宮山 勝人	理科 菊池 文明 教務係 宮崎 好正	保体 曾根原 俊 進路係 長島 章二	芸術 三井 一彦 全日制教頭 廣田 昌彦
校務分掌	沓掛 哲生	国語 竹内 久美子 英語 宮下 美和	地公 沓掛 哲生 全日制教頭 廣田 昌彦	数学 宮原 秀美	理科 中村 隆幸	保体 金井 伸明	芸家 高柳 剛士
施設予算旅費	花岡 秀樹	国語 清水 庸 英語 山崎 隆 事務(施設) 青木 真治	地公 宮内 孝明 情報 小宮山 勝人 事務(予算・旅費) 関 俊一	数学 小宮山 勝人 全日制教頭 廣田 昌彦	理科 花岡 秀樹 定時制教頭 山田 純子	保体 池田 俊夫 定時制職員 小泉 雅彦	芸家 高柳 剛士 事務長 鈴木 洋志
住 宅	青木 真治	全日制教頭 廣田 昌彦	定時制教頭 山田 純子	事務 青木 真治			
学校安全衛生	学校長 内堀 繁利	学校長 内堀 繁利 教務主任(定時制) 小泉 雅彦	全日制教頭 廣田 昌彦 保健主事(全日制) 池田 俊夫	定時制教頭 山田 純子 保健主事(定時制) 滝澤 光明	事務長 鈴木 洋志 養護教諭 宮崎 しづ枝	衛生管理者 塚本 真弓 職場代表 山岡 翠	教務主任(全日制) 丸山 省三 職員健康管理医 佐藤 和英
図書館運営	倉島 敏明	図書メディア係 倉島 敏明	図書メディア係 清水 庸	学校司書 朝倉 久美	+ 教科主任		
学校保健	宮崎 しづ枝	生徒会係 山岡 翠 保健係 宮崎 しづ枝	生活係 櫻井 剛 全日制教頭 廣田 昌彦	清美係 山田 純子 定時制教頭 山田 純子	保健係 池田 俊夫 事務長 鈴木 洋志	保健係 曾根原 俊	保健係 中村 隆幸
学校評議員 (校内)	廣田 昌彦	全日制教頭 廣田 昌彦 生活係 宮原 喜美男 事務長 鈴木 洋志	定時制教頭 山田 純子 生徒会係 金井 伸明	P T A 係 竹内 正典 ビジョン委員 丸山 省三	進路係 小岩井 秀樹 1学年 竹内 光礼	教務係 丸山 省三 2学年 西嶋 力	職場代表 山岡 翠 3学年 山崎 隆
個人情報管理	山田 翔輝	教務係 永池 航太郎	図書メディア係 山田 翔輝	P T A 係 竹内 正典	全日制教頭 廣田 昌彦	事務 鈴木 洋志	
ビ ジ ョ ン	丸山 省三	教務係 丸山 省三 1学年 竹内 光礼	教務係(教育課程) 宮下 美和 2学年 西嶋 力	進路指導係 小岩井 秀樹 3学年 山崎 隆	進路指導係 小木曾 一希 全日制教頭 廣田 昌彦	生徒会係 金井 伸明	生活係 宮原 喜美男
生徒相談支援	保健係(コーディネーター) 中村 隆幸	1学年主任 竹内 光礼 保健係(コーディネーター) 中村 隆幸	2学年主任 西嶋 力 定時制 塚本 真弓	3学年主任 山崎 隆 全日制教頭 廣田 昌彦	生活主任 宮原 喜美男	保健係(養護) 宮崎 しづ枝	保健係(相談) 池田 俊夫
明倫堂推進	小岩井 秀樹	進路主任 小岩井 秀樹	1学年主任 竹内 光礼	2学年主任 西嶋 力	3学年主任 山崎 隆	全日制教頭 廣田 昌彦	
学 検	上原 良明	国語 倉島 敏明 理科 土屋 章子 教務係 上原 良明	国語 松田 大輝 理科 山岡 翠 教務係 永池 航太郎	地公 櫻井 敦 英語 草間 千枝 全日制教頭 廣田 昌彦	地公 永池 航太郎 英語 熊井 淳文 ※ 実際の業務は全職員であたる。	数学 小林 まゆ子 体芸家 櫻井 剛	数学 土屋 稔 体芸家 山田 純子
初任者研修特別	全日制教頭 廣田 昌彦	指導教諭 鈴木 綾 1学年主任 竹内 光礼	国語科担当 上原 良明 2学年主任 西嶋 力	指導教諭 柳澤 哲 3学年主任 山崎 隆	地公担当 西嶋 力 全日制教頭 廣田 昌彦		
男女共同参画 推進員	全日制教頭 廣田 昌彦	全日制教頭 廣田 昌彦					
セクシュアルハラスメント 相談員	全日制教頭 廣田 昌彦	全日制教頭 廣田 昌彦	養護教諭 宮崎 しづ枝				
スクールセクハラ防止	全日制教頭 廣田 昌彦	全日制教頭 廣田 昌彦	養護教諭 宮崎 しづ枝	人権平和係主任 若林 康彦	人権平和係 清水 庸	定時制教頭 山田 純子	定時制養護教諭 塚本 真弓
非違行為防止	全日制教頭 廣田 昌彦	全日制教頭 廣田 昌彦 定時制養護教諭 塚本 真弓	生活係主任 宮原 喜美男 職場代表 山岡 翠	人権平和係主任 若林 康彦 事務長 鈴木 洋志	生徒相談支援委員長 中村 隆幸	養護教諭 宮崎 しづ枝	定時制教頭 山田 純子
いじめの防止等対策	全日制教頭 廣田 昌彦	全日制教頭 廣田 昌彦 教科情報主任 小宮山 勝人	生活主任 宮原 喜美男 保健係(コーディネーター) 中村 隆幸	生徒会主任 金井 伸明 養護教諭 宮崎 しづ枝	P T A 主任 竹内 正典 1学年主任 竹内 光礼	人権平和主任 若林 康彦 2学年主任 西嶋 力	教務主任 丸山 省三 3学年主任 山崎 隆
時間割編成	教務(時間割)係 上原 良明	国語 上原 良明 英語 草間 千枝	地公 永池 航太郎 教務(時間割)係 上原 良明	数学 村澤 蔵哉	理科 細田 甚成	保体 若林 康彦	芸家 近藤 玲

(5) 班・同好会顧問

①全日制

《運動班》

班名	顧問氏名
弓道	中條 秀志 竹内 正典 熊井 淳文
剣道	若林 康彦 小林 まゆ子 高柳 剛士
男子テニス	菊池 文明 丸山 省三
女子テニス	山岡 翠 宮崎しづ枝
硬式野球	田村 敏信 桜井 剛 山田 翔輝
サッカー	金井 伸明 小宮山勝人 村澤 蔵哉
山岳	中村 隆幸 関 和行 清水 玲美
水泳	杓掛 哲生 清水 庸
男子ソフトテニス	櫻井 敦 土屋 章子
女子ソフトテニス	宮原喜美男 緑川 一彦
卓球	山崎 隆 竹内 光礼
軟式野球	小木曾一希 塩原 潤 福井 克実
	倉石 典広 三井 一彦
ハンドボール	清水 浩子 宮原 秀美
男子バスケットボール	永池 航太郎 小林 まゆ子
女子バスケットボール	細田 甚成 竹内久美子
バドミントン	花岡 秀樹 上原 良明 宮寄 好正
男子バレーボール	曾根原 俊 西嶋 力
女子バレーボール	池田 俊夫 倉島 敏明
陸上競技	木村 貴峰 松田 大輝

《同好会》

班名	顧問氏名
手相	木村 貴峰
園芸	山岡 翠
空手	岩永 貴美
柔道	横沢 修
ゴルフ	柳澤 哲夫 塩原 潤

②定時制

班名	顧問氏名
卓球	小泉 雅彦
バドミントン	小泉 雅彦 太田 直樹
ソフトテニス	竜野 隆志
軟式野球	中村 俊文 太田 直樹
バスケットボール	田中 幸雄 滝澤 光明
サッカー	滝澤 光明

《文化班》

班名	顧問氏名
棋道	土屋 稔 緑川 一彦
英語	草間 千枝 高野 芙美 竹内 光礼
演劇	宮下 美和 鈴木 綾
室内楽	柳澤 哲 小岩井秀樹 近藤 玲
現代音楽	倉石 典広 村澤 蔵哉
混声合唱	近藤 玲 横沢 修 福井 克実
茶道	岩永 貴美 草間 千枝
CAM (漫画)	宮崎しづ枝
食品科学	山田 純子 岩永 貴美
書道	三井 一彦
新聞	宮内 孝明 永池 航太郎
吹奏楽	高木 雅啓 近藤 玲 宮下 美和 熊井 淳文
天文気象	山田 翔輝 細田 甚成
美術	高柳 剛士
文芸	清水 庸 鈴木 綾
放送	清水 玲美 松田 大輝 倉島 敏明 白鳥 敏秀
化学	土屋 章子 花岡 秀樹
被服	山田 純子
クイズ	宮内 孝明
写真	西嶋 力
ダンス	高野 芙美 竹内久美子
郷土	宮寄 好正 柳澤 哲
国際問題研究	白鳥 敏秀

《学校代表》

高体連学校代表	清水 浩子
高文連学校代表	高柳 剛士

班名	顧問氏名
軽音楽	風間 敏
将棋	窪田 尚樹
ものづくり	塚本 真弓
ボランティア	工藤 朋子

## 4 生 徒

(1) 生徒数 全・定合計 1055名 (男 556 名, 女 499 名)

全 定 制		全 日 制				定 時 制				
学 年		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計
ク ラ ス 数		8	8	8	24	1	1	1	1	4
生 徒 数	男	166	150	184	500	19	16	15	6	56
	女	159	171	135	465	9	10	12	3	34
	計	325	321	319	965	28	26	27	9	90

(2) 通学状況

① 全 日 制

区分 時間(分)	徒歩	自転車	バイク	送迎 自動車	列車		バス	別所線	合計	(%)
					小諸方面	長野方面				
0～20	34	161	0	14	31	22	2	12	276	28.7
21～40	25	105	0	21	98	64	43	26	382	39.7
41～60	2	20	0	10	126	56	23	12	249	25.9
61～	0	0	0	2	39	7	8	0	56	5.8
計	61	286	0	47	294	149	76	50	963	100
(%)	6.3	29.7	0.0	4.9	30.5	15.5	7.9	5.2	100	

② 定 時 制

区分 時間(分)	徒歩	自転車	バイク	自動車	送迎 自動車	列車	バス	別所線	合計	(%)
21～40	4	4	4	6	2	1	3	4	28	31.1
41～60	3	3	0	0	3	0	1	7	17	18.9
61～	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2.2
計	16	19	9	14	12	1	5	14	90	100.0
(%)	17.8	21.1	10.0	15.6	13.3	1.1	5.6	15.6	100.0	

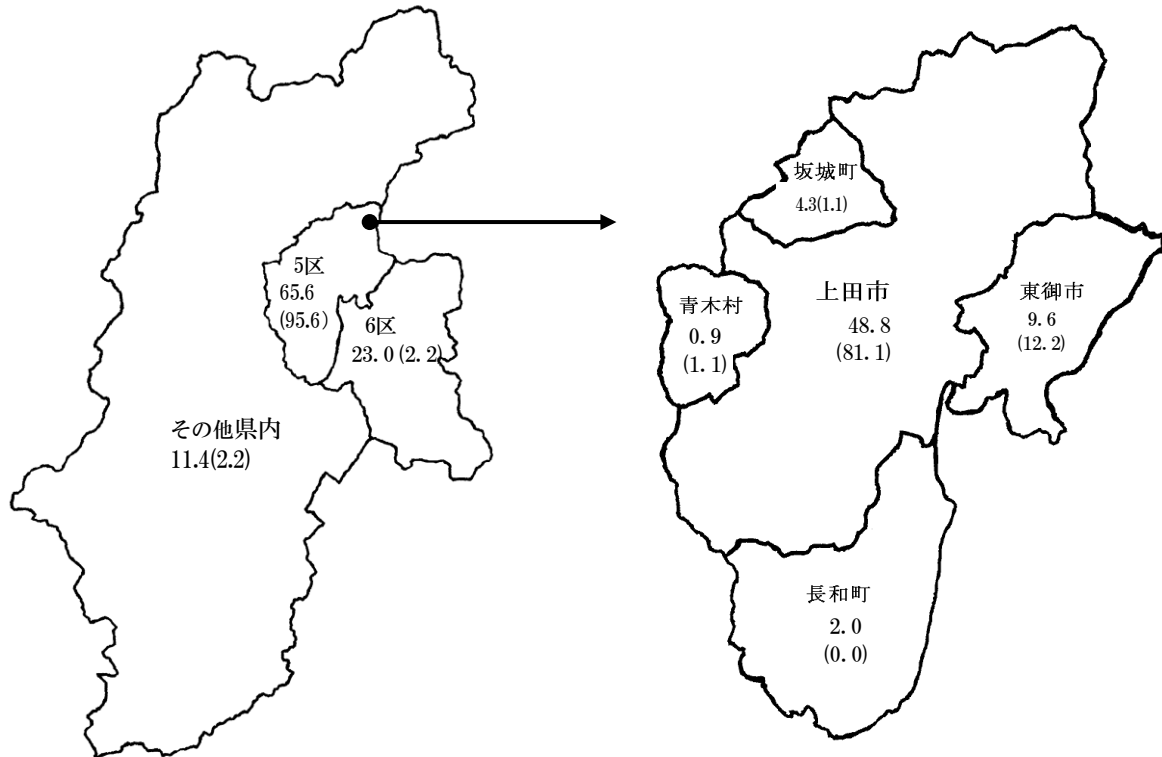
(3) 自宅外通学者

全 定 制		全 日 制				定 時 制				
学 年		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計
下宿・借間		1	0	0	1	0	0	0	1	1
寮		0	1	0	1	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1	1	0	2	0	0	0	1	1

(4) 出身中学校別生徒数

郡市	中学	1年	2年	3年	計	定時制	郡市	中学	1年	2年	3年	計	定時制	
上田市	一中	21	14	22	57	9	北佐久郡	立科	6	2	5	13	0	
	二中	16	10	10	36	2		軽井沢	15	20	13	48	0	
	三中	23	20	18	61	16		御代田	19	12	10	41	1	
	四中	17	18	22	57	9	南佐久郡	小海	1	0	1	2	0	
	五中	13	16	14	43	6	埴科郡	坂城	16	10	15	41	1	
	六中	24	23	27	74	6		篠ノ井東	2	6	3	11	0	
	塩田	16	15	15	46	17		篠ノ井西	2	4	1	7	0	
	丸子北	13	8	15	36	5		松代	0	2	1	3	0	
	丸子	7	12	13	32	1		川中島	3	3	2	8	0	
	真田	6	12	6	24	2		広徳	0	0	1	1	0	
菅平	0	3	2	5	0	裾花		0	3	0	3	0		
東御市	東部	17	28	32	77	11		長野市	桜ヶ岡	0	1	0	1	0
	北御牧	5	5	6	16	0			豊野	0	1	0	1	0
小県郡	依田窪南部	7	2	6	15	0			信更	0	0	0	0	1
	和田	3	1	0	4	0	東北		0	0	0	0	0	
	青木	3	3	3	9	1	長野東部		1	0	0	1	0	
小諸市	小諸東	12	16	7	35	0	屋陵		0	0	0	0	0	
	菅原	7	13	10	30	1	信大附属		4	2	2	8	0	
佐久市	臼田	1	2	0	3	0	千曲市		戸倉上山田	10	5	12	27	1
	佐久長聖	1	1	3	5	0			埴生	6	9	4	19	0
	野沢	2	1	0	3	0			更埴西	5	1	0	6	0
	中込	0	0	0	0	0		屋代	3	4	3	10	0	
	浅間	14	6	9	29	0	県内		0	0	2	2	0	
	佐久東	0	4	2	6	0	県外		1	0	1	2	0	
	浅科	1	1	0	2	0	合計			325	321	319	965	90
	望月	2	2	1	5	0								

(5) 在住市町村別生徒数百分率



( )内 定時制生徒

(6) 生徒年齢 (定時制)

年齢	1年		2年		3年		4年		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
15歳	12	4							12	4	16
16歳	5	2	13	9					18	11	29
17歳	1	1	2	1	14	11	2	3	19	16	35
18歳	1	1			1		2		4	1	5
19歳		1	1						1	1	2
20歳											
21歳											
22歳						1	2		2	1	3
計	19	9	16	10	15	12	6	3	56	34	90

(7) 生徒の職業 (定時制)

職業	学年	1年	2年	3年	4年	計
		自家業 手伝い	農業	1		
	商業	1				1
	その他	2		1	1	4
他出勤務	工員			1		1
	店員	2	14	12	3	31
	事務員					
	雑務	1	1	1		3
	その他			2		2
無職		21	11	10	4	46
合計		28	26	27	9	90

(アルバイトを含む)

(8) 奨学生

(5月1日現在)

項目	学年	全日制			定時制					
		1	2	3	計	1	2	3	4	計
長野県奨学生		1	1		2					0
同窓会奨学生			5	5	10					0
地域改善対策進学奨励金					0					0
市町村育英会					0					0
交通遺児育英会					0					0
高等学校定時制課程修学奨励金					0				1	1
その他					0					0
計		1	6	5	12	0	0	0	1	1

(9) 学費

ア 經常費

イ その他の経費 (入学時納入)

区分	經常費		その他の経費 (入学時納入)	
	全日制 (円)	定時制 (円)	区分	金額 (円)
授業料※1	118,800	1, 2, 3年 32,400	入 学 料	5,650
		4年 -	生徒会入会金	300
PTA会費	6,000	3,000	生徒手帳代	200
全国大会 後援会費	4,000	1,000	写 真 副 教 材 費	67,585
教育振興費	4,000	500	日本スポーツ 振興センター 災害共済掛金	1,495
生徒会費	7,600	5,500	貧血検査料	420
芸術鑑賞費	1,000		同窓会入会金	10,000
給食費		40,000	合 計	85,650
合計※2	141,400	1, 2, 3年 82,400 4年 50,000		22,160

※1保護者の市町村民税所得割額が一定額未満の場合、申請により納入は不要となります。

※2他に学年費 (教材費等。学年によって金額は異なります。) の納入が必要です。



# 5 教育計画

## (1) 教育課程表

### ① 全日制

平成26年度入学生用

教科	科目	標準 単位数	1年 必修	2年			3年			合計	備 考				
				共通	文Ⅰ	理Ⅰ	共通	文Ⅰ	文Ⅱ			理Ⅰ	理Ⅱ		
国 語	国語総合	4	5								5				
	国語表現	3													
	現代文A	2													
	現代文B	4			2			2	2	2	2	4			
	古典A	2													
	古典B	4			3			4	4	2	4	5・7			
地理歴史	世界史A	2	2									2			
	世界史B	4			3							0・3			
	※世界史探究							4	4			0・4			
	日本史A	2													
	日本史B	4			3	6	3	3				0・3			
	※日本史探究								4	4	4	4	0・4		
	地理A	2													
地理B	4			3		3		8	8	4	4	0・3			
※地理探究								4	4	4	4	0・4			
公 民	現代社会	2	2						■	▲			2		
	倫 理	2						4	2	4	2	4	0・2・4		
	政治・経済	2						4	2	4	2	4	0・2・4		
数 学	数学Ⅰ	3	3										3		
	数学Ⅱ	4	1		4	3							4・5		
	数学Ⅲ	5				1					5		0・1・6		
	数学A	2	2										2		
	数学B	2			2	2							2		
	数学活用	2													
	※数学探究							4			3	4	0・3・4		
	※数学研究							2				2	0・2		
理 科	科学と人間生活	2												理Ⅰの物理、生物については、2年次で選択した科目を、3年次でも選択する。化学は2、3年次継続して履修する。	
	物理基礎	2	2										2		
	物 理	4				3					4	4	0・3・7		
	化学基礎	2				2							0・2		
	化 学	4				2	3				5	4	5		0・2・7
	生物基礎	2	2										2		
	生 物	4				3					4	4	0・3・7		
	地学基礎	2			3								0・3		
	地 学	4													
	理科課題研究	1													
	※物理探究								3	2	3	2	0・2・3		
	※化学探究									2		2	0・2		
	※生物探究								3	2	3	2	0・2・3		
※地学探究									2		2	0・2			
保健体育	体 育	7～8	3	2			2						7		
	保 健	2	1	1									2		
芸 術	音楽Ⅰ	2	2										0・2		
	音楽Ⅱ	2			2	1			3		3		0・1・2		
	音楽Ⅲ	2													
	※応用音楽								3		3		0・3		
	美術Ⅰ	2	2	2									0・2		
	美術Ⅱ	2			2	2	1	1					0・1・2		
	美術Ⅲ	2													
	※応用美術								3		3		0・3		
	書道Ⅰ	2	2										0・2		
	書道Ⅱ	2			2		1						0・1・2		
書道Ⅲ	2														
※応用書道								3		3		0・3			
外 国 語	コミュニケーション英語基礎	2													
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	4										4		
	コミュニケーション英語Ⅱ	4			4								4		
	コミュニケーション英語Ⅲ	4					4						4		
	英語表現Ⅰ	2	2										2		
	英語表現Ⅱ	4			2			2					4		
英語会話	2							2		2		0・2			
家 庭	家庭基礎	2	2										2		
	家庭総合	4													
	生活デザイン	4													
	※ライフデザイン				2								0・2		
※課題学習								2		2		0・2			
情 報	社会と情報	2			2								2		
	情報の科学	2													
★家庭	食文化	1～3			2								0・2		
各教科・科目の単位数計				33		33		33				99			
[ 総合的な学習の時間 ]			3～6	1		1		1				3			
ホームルーム活動			3	1		1		1				3			

注1 \*印は学校設定教科、※印は学校設定科目

注2 「総合的な学習の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載

★のところには「主として専門学科において開設される各教科・科目」が入る。

■3年次「文Ⅰ」において、■の2単位科目より2科目選択する。

▲3年次「文Ⅱ」において、▲の2単位科目より4科目選択する。

① 全日制

平成 27・28 年度入学生用

教科	科目	標準 単位数	1年 必修	2年			3年			合計	備 考					
				共通	文 I	理 I	共通	文 I	文 II			理 I	理 II			
国 語	国語総合	4	5								5					
	国語表現	3														
	現代文A	2														
	現代文B	4			2			2	2	2	2	4				
	古典A	2														
	古典B	4			3			4	4	2	4	5・7				
地理歴史	世界史A	2														
	世界史B	4			3							0・3				
	※世界史探究							4	4			0・4				
	日本史A	2														
	日本史B	4			3	6	3	3				0・3				
	※日本史探究								4	4	4	4	0・4			
	地 理 A	2														
	地 理 B	4			3		3		8	8	4	4	0・3			
※地理探究								4	4	4	4	0・4				
※国際関係論			3									3				
公 民	現代社会	2							■	▲						
	倫 理	2						4	2	4	2	4	4	0・2・4		
	政治・経済	2						4	2	4	2	4	4	0・2・4		
数 学	数 学 I	3	3										3			
	数 学 II	4	1		4	3							4・5			
	数 学 III	5				1					5		0・1・6			
	数 学 A	2	2										2			
	数 学 B	2			2	2							2			
	数学活用	2														
	※数学探究								4		3	4	0・3・4			
※数学研究								2			2	0・2				
理 科	科学と人間生活	2												理 I の物理、生物に		
	物理基礎	2	2										2	ついては、2年次で		
	物 理	4				3					4	4	0・3・7	選択した科目を、3		
	化学基礎	2				2							0・2	年次でも選択する。		
	化 学	4				2	3				5	4	5	4	0・2・7	化学は2、3年次
	生物基礎	2	2											2	継続して履修する。	
	生 物	4				3					4	4	0・3・7			
	地学基礎	2			3									0・3		
	地 学	4														
	理科課題研究	1														
	※物理探究								3	2	3	2		0・2・3		
	※化学探究									2		2		0・2		
	※生物探究								3	2	3	2		0・2・3		
※地学探究									2	2			0・2			
保健体育	体 育	7~8	3	2										7		
	保 健	2	1	1										2		
芸 術	音 楽 I	2	2											0・2		
	音 楽 II	2			2	1			3		3			0・1・2		
	音 楽 III	2														
	※応用音楽								3		3			0・3		
	美 術 I	2	2	2										0・2		
	美 術 II	2			2	2	1	1						0・1・2		
	美 術 III	2														
	※応用美術									3		3		0・3		
	書 道 I	2	2											0・2		
書 道 II	2			2		1							0・1・2			
書 道 III	2															
※応用書道									3		3		0・3			
外 国 語	コミュニケーション英語基礎	2														
	コミュニケーション英語 I	3	4											4		
	コミュニケーション英語 II	4			4									4		
	コミュニケーション英語 III	4						4						4		
	英語表現 I	2	2											2		
	英語表現 II	4			2				2		2			4		
英語会話	2												0・2			
家 庭	家庭基礎	2	2											2		
	家庭総合	4														
	生活デザイン	4														
	※ライフデザイン				2									0・2		
※課題学習									2		2		0・2			
情 報	社会と情報	2														
*SGH	※GS I		1													
	※GS II				2											
	※GS III							1						(1)	自由選択 (増加単位)	
★家 庭	食文化	1~3			2								0・2			
各教科・科目の単位数計				33		33			33(+1)				99(+1)			
[ 総合的な学習の時間 ]			3~6	1		1			1				3			
ホームルーム活動			3	1		1			1				3			

注1 \*印は学校設定教科、※印は学校設定科目

注2 「総合的な学習の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載

★のところには「主として専門学科において開設される各教科・科目」が入る。

■3年次「文I」において、■の2単位科目より2科目選択する。

▲3年次「文II」において、▲の2単位科目より4科目選択する。

② 定時制

平成25・26・27・28年度入学生用

教科	科目	標準 単位数	1年		2年		3年		4年		合計	備 考
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択		
国 語	国語総合	4	3		2						5	
	国語表現	3						2	3		2・3	
	現代文A	2					3				3	
	古典A	2			2						0・2	
地理歴史	世界史A	2			2						2	
	日本史A	2					2				2	
	地 理 A	2		2							0・2	
公 民	現代社会	2	2								2	
	政治・経済	2							3		0・3	
数 学	数 学 I	3	3								3	
	数 学 II	4				2		2			0・4	三修生徒は2、3年次選択
	数 学 A	2			2						2	
	数 学 B	2					2				2	
	数学活用	2							3		0・3	
	※探求数学	1		1							0・1	
理 科	科学と人間生活	2	3								3	
	化学基礎	2					3				3	
	生物基礎	2			3						3	
	地学基礎	2							2		0・2	
保健体育	体 育	7～8	2		2		3		2		7・9	
	保 健	2	1		1						2	
芸 術	書 道 I	2			2						2	
	※探求書道	1					1				1	
外 国 語	コミュニケーション英語基礎	2	3								3	
	コミュニケーション英語 I	3			3						3	
	コミュニケーション英語 II	4					3		2		3・5	
	※英語基礎	3		2		1					0・3	
家 庭	家庭総合	4			2		2				4	
	※探求生活科学	2							2		0・2	
情 報	社会と情報	2	2								2	
	情報の科学	2							2		0・2	
*校外学習活動	※就業体験	20										
	※ボランティア活動											
その他の学校外学修の成果												
教科単位計				19	最大5	19	最大5	19	最大4	19	76以上	三修生徒は71 (全ての選択科目を履修)
(注1) [総合的な学習の時間]			3～6	1		1		1		1	4	三修生徒は3
ホームルーム			3	1		1		1		1	4	三修生徒は3

\*印は、学校設定教科、また※印は学校設定科目である。 選択は増加単位である。

## (2) 使用教科書一覧

## ① 全日制

教科	科目名	教科書	会社名	学年
国語	国語総合	国語総合 現代文編	大修館	1年
	国語総合	国語総合 古典編	大修館	1年
	現代文B	高等学校 現代文B	第一学習社	2年
	古典B	高等学校 古典B 古文編	第一学習社	2年
	古典B	高等学校 古典B 漢文編	第一学習社	2年
地理歴史	世界史A	世界史A	東京書籍	1年
	世界史B	詳説世界史	山川出版	2・3年
	日本史B	詳説日本史	山川出版	2・3年
	地理B	新編詳解地理B	二宮書店	2・3年
	地図	新詳高等地図	帝国書院	2・3年
公民	現代社会	高等学校 現代社会	第一学習社	1年
	倫理	高等学校 新倫理 最新版	清水書院	3年
	政治・経済	政治・経済	東京書籍	3年
数学	数学I	数学I	東京書籍	1年
	数学A	数学A	東京書籍	1年
	数学II	数学II	東京書籍	1・2年
	数学B	数学B	東京書籍	2年
	数学III	数学III	東京書籍	2・3年
理科	物理基礎	新編 物理基礎	数研出版	1年
	物理	総合物理1 力と運動・熱	数研出版	2・3年
	物理	総合物理2 波・電気と磁気・原子	数研出版	2・3年
	化学基礎	化学基礎	東京書籍	2年
	化学	化学	東京書籍	2年
	生物基礎	生物基礎	数研出版	1年
	生物	高等学校生物	第一学習社	2年
	地学基礎	地学基礎	啓林館	2年
保健体育	保健	現代高等保健体育	大修館	1・2年
芸術	音楽I	MOUSA 1	教育芸術社	1年
	音楽II	MOUSA 2	教育芸術社	2年
	美術I	美術1	光村図書	1年
	美術II	美術2	光村図書	2年
	美術III	高校美術3	日本文教出版	3年
	書道I	書道I	東京書籍	1年
	書道II	書道II	東京書籍	2年
外国語	コミュニケーション英語I	Perspective English Communication I	第一学習社	1年
	英語表現I	Vision Quest English Expression I Advanced	啓林館	1年
	コミュニケーション英語II	ELEMENT English Communication II	啓林館	2年
	英語表現II	MAINSTREAM English Expression	増進堂	2年
	コミュニケーション英語III	SKILLFUL English Communication III	啓林館	3年
家庭	家庭基礎	家庭基礎2 1	実教出版	1年
情報	社会と情報	社会と情報	東京書籍	2年

② 定時制

教科	科目名	教科書	会社名	学年
国語	国語総合	高等学校 新編国語総合	第一学習社	1・2年
	古典A	高等学校 標準古典A 物語選	第一学習社	2年
	現代文A	高等学校 新編現代文A	第一学習社	3年
	国語表現	国語表現	東京書籍	3・4年
地理歴史	地理A	高等学校 地理A 世界に目を向け、地域を学ぶ	第一学習社	1年
	地図	基本地図帳	二宮書店	1年
	世界史A	現代の世界史	山川出版社	2年
	日本史A	高等学校 日本史A 人・暮らし・未来	第一学習社	3年
公民	現代社会	高等学校 新現代社会	帝国書院	1年
	政治経済	詳説 政治・経済	山川出版社	4年
数学	数学I	高校数学I	実教出版	1年
	数学A	高校数学A	実教出版	2年
	数学II	高校数学II	実教出版	2・3年
	数学B	高校数学B	実教出版	3年
	数学活用	楽しい数学の世界 数学活用	実教出版	4年
理科	科学と人間生活	科学と人間生活 暮らしの中のサイエンス	数研出版	1年
	生物基礎	新編 生物基礎	数研出版	2年
	化学基礎	新編 化学基礎	数研出版	3年
	地学基礎	高等学校 地学基礎	第一学習社	4年
保健体育	保健	現代高等保健体育	大修館	1・2年
芸術	書道I	書道I	東京書籍	2年
	書道II	書道II	東京書籍	3年
外国語	コミュニケーション英語基礎	JOYFUL English コミュニケーション英語基礎	三友社出版	1年
	コミュニケーション英語I	ENGLISH NOW English Communication I	開隆堂	2・3年
	コミュニケーション英語II	ENGLISH NOW English Communication II	開隆堂	3・4年
家庭	家庭総合	家庭総合 パートナシップでつくる未来	実教出版	2・3・4年
情報	社会と情報	見てわかる社会と情報	日本文教出版	1年
	情報の科学	情報の科学	日本文教出版	4年

(3) 2016(平成28)年度 年間行事予定表

○ 生徒休業日

■ 行事日

( ) 振替休日

行事名(学年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	金	月	水 芸術鑑賞 4, 56	金 松尾祭	月 特編2期 大学見学会	木 L防災訓練	1
2	土	月 総合学習(12)	木 L	土	火	金	2
3	日	火 憲法記念日	金 県大会 7/2振休	日	水 GS I 県内フイ ールドワーク(1)	土 公開授業	3
4	月	水 みどりの日	土	月	木	日	4
5	火 始業式・大掃除	木 こどもの日	日	火 7/3振休	金	月	5
6	水 入学式	金	月 金曜授業	水	土 大学別(3希)	火 一斉考査②(123)	6
7	木 対面式 応援練習 総試①(23) LHR(1)	土	火 一斉考査①(3)	木 L	日 大学別(3希)	水	7
8	金 総試①(3) スタサポ (1) 応援練習	日	水 一斉考査①(12)	金 ワックスがけ	月 特編3期	木	8
9	土	月 月123土123	木	土 公開授業	火	金	9
10	日	火 松尾祭一斉委員会 ①	金 考査後L	日 進研(12)	水	土	10
11	月 応援練習	水	土 進マ(3希)	月 面談期間(5短) (~21)	日 山の日 大学別(3希)	日	11
12	火	木 3456人権平和 L	日 進マ(3希)	火	金 大学別(3希)	月 GS II 首都圏フイ ールドワーク(2)	12
13	水 内科歯科(2)	金 東信大会 5/21振休	月	水	土	火 1234社会講座(1) 123456(3)	13
14	木 L	土	火	木 L	日	水	14
15	金 一斉委員会	日	水 12345全校作業 壮行会	金 土123 金456	月 7/23振休	木 L科目選択(12)	15
16	土 公開授業 学年PTA(2)	月	木 L	土 進記(3全)	火	金 1234松尾ゼミナ ール(12)123456(3)	16
17	日	火	金	日 進記(3全)	水 全マ②(3全)	土 駿ベネマ(3全)	17
18	月 眼科検診(123)	水 123進路講演会 進路報告会	土	月 海の日	日 全マ②(3全)	日 駿ベネマ(3全)	18
19	火 1256(5短)身体測定・内 科(3)・心電図X線(1)	木 1234 松尾ゼミナール	日	火	金	月 敬老の日	19
20	水	金 大掃除	月	水	土	火 松尾祭運動の部	20
21	木 耳鼻科(1) L	土 公開授業 PTA総 会	火	木 L	日	水 松尾祭運動の部	21
22	金	日 全記①(3希)	水	金 金123土123 大掃除	月 一斉清掃 総試②(123)	土 秋分の日	22
23	土 全マ①(3全)	月	木 L	土 体験入学	火 総試②(3)	金	23
24	日 全マ①(3全)	火 土123火456	金 松尾祭一斉委員会 ②	日	水	土 公開授業	24
25	月 土123月456 内科歯科貧血(1)	水	土 公開授業 小学生説明会	月 特編1期 小論文セミナー	木 L 月曜授業	日	25
26	火	木 L安全教室	日	火	金 小論文セミナー(3)	月	26
27	水	金	月 456松尾祭合唱コン クール	水	土 公開授業 全記②(3全)	火	27
28	木 総試①(1) L	土 東信合同音楽祭	火 松尾祭準備 3456	木	日 全記②(3全) 全統(12)	水 水123土123	28
29	金 昭和の日	日	水 土123水6 壮行会	金	月	木 L	29
30	土	月 教育実習(~6/17)	木 1234	土 駿マ(3希)	火	金 終始業式(5短) 3456立会演説会	30
31	日	火 火123土123	日	日 駿マ(3希)	水	日	31
	12・13 尿検査① 21・22 尿検査② 18・20・22・25 図書館 オリエンテーション	24(火) 苗栗高級中 学来校	18(土) GTECforST UDENTS	17(日) GTEC CBT			
1年	18	19	22	17	9	22	
2年	18	19	22	17	9	22	
3年	18	19	22	17	9	22	

<全日制>

L:LHR

学習習慣定着期間

長野県上田高等学校

	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	④ 東信芸術文化交流会	火	木	金345(1)	⑤	水	水 卒業式	1
2	⑤ ↓	水	金	123(1)	⑥	木 L	木 特編 55*6	2
3	月 面談週間	④ 文化の日 大学別(3)進研(12)	⑤	↓	⑦	金	金	3
4	火	金 土123金456	⑥	⑧ 総試④(3)	土	公開授業 SGH報告会	④	4
5	水	⑤	月	特編授業開始(3) 振替休日(2)	⑥	⑤	⑥	5
6	木 3456人権平和(12)	⑥	火	⑦ 一斉清掃 総試③(12)	金	月	月 ↓	6
7	金 ↓	月 総試③(3) 一斉委員会	水	④	⑤	火 水曜授業	火 特編55*3 後期選抜準備	7
8	土 公開授業 駿ベネ記(3)	火 ↓	木 L	⑥	⑦	水 前期選抜(定時制) 2/4振休	⑧ 後期選抜	8
9	⑥ 駿ベネ記(3全) 駿台(2希)	水	金	⑥ 成人の日	木	土123木234 L	④	9
10	⑥ 体育の日	木 L	土	公開授業 小学生説明会	火	総試③(2)	金	10
11	火	金	⑥	水	④	建国記念の日 進研マ(2全)全統(1全)	④	11
12	水	土 公開授業 大学別(3希)	月	木 L	⑥	駿台東大レベル(2希)	⑥	12
13	木 L	⑥ 大学別(3希)	火	土123火456	金	3年図書貸出し終了	⑥	13
14	金	月	水	④ センター試験	火	⑦	⑦	14
15	土 公開授業 学年PTA(2)	火	木	1256SGH実態調査 (12) L	⑥	↓	水 特編50*4	15
16	⑥	水 一斉考査③(12)	金	⑥ 自己採点(3) センターチャレンジ(12)	木 L	木	木	16
17	月 一斉考査③(3) 面談週間(2) 123(2)	木	④	火 小論文セミナー (3)	金	土123金456	金	17
18	火 学習合宿(1)123(2)	金 ↓	⑥	水 土123水456	④	④	④	18
19	水 456(2)	④ 全プレ(3全)	月	木 L	⑥	⑥	⑥	19
20	木 ↓ ↓ ↓ 月123(2)	⑥ 全プレ(3全)	火	火123土123	金	月 一斉考査④(12)	⑥ 春分の日	20
21	金 1234GS I 課題研究 中間発表会(1)	月 木156月456	水	④ 進記(12)	火	火	火	21
22	④ 全マ③(3全)	火	木 L	⑥ 英語検定	水	水 ↓	水 ↓	22
23	⑥ 全マ③(3全)	⑧ 勤労感謝の日	④ 天皇誕生日	月	木 ↓	木 ↓	木 終業式・大掃除・離任式	23
24	月	木 L	④	火	金	午前 採点整理 午後 進路講演会	④	24
25	火	金 1256進路検討会	⑥	水	④	④	④	25
26	水	土 公開授業 学年進路検討会	月	木 L	⑥	⑥	⑥	26
27	木 L	⑥	火	大掃除	金	月 返却特編	⑥ 新入生オリエンテーション	27
28	金 123土123 県総文祭 ワックスがけ	月 面談週間(13) 123(13)	⑧	土 公開授業 大学別(3)	火	返却特編・卒業式準備・大掃除	⑦	28
29	④ 全記(3全)	火 一斉考査④(3) 研修旅行(2)木256(1)	⑧	⑥ 大学別(3希)	⑥	⑥	⑧	29
30	⑥ ↓	水 123(1)	④	月	⑥	⑥	⑧	30
31	月	④	④	火	⑥	⑥	④	31
	17(月)~20(木) 2学年面談週間	20(日) GTEC CB T 11/28(月)~12/2(金) 蔵書点検	3(土) GTECforST UDENTS			19(日) 英語検定二 次	フィリピンスタディ ア-1(12) アメリカスタディ ア-2	
	22	22	19	18	20	11	219	
	22	22	19	18	20	11	219	
	22	22	19	20	5	1	196	

## 2016(平成28)年度 年間行事予定表

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月			
1	金		日	水	金	月	木	1	1	
2	土		月	木	[土]	火	金	2	2	
3	日		火	金	[日]	水	[土]	3	3	
4	月		水	[土]	[月]	木	[日]	4	4	
5	火		木	[日]	火	金	月	5	5	
6	<水>	入学式	金	月	水	土	火	6	6	
7	[木]	始業式・対面式	土	火	木	日	水	7	7	
8	金	校歌練習 生徒面談 (短縮授業 ~4/19)	日	水	金	月	木	8	8	
9	土		月	木	[土]	火	[金]	9	9	
10	日		火	金	[日]	水	[土]	10	10	
11	月		水	[土]	月	木	[日]	11	11	
12	火		木	[日]	火	金	月	12	12	
13	水	貧血検査	金	月	水	土	火	13	13	
14	木	歯科検診	[土]	火	木	日	水	14	14	
15	金	振替休日(5/14)	日	水	金	月	木	15	15	
16	土		月	木	[土]	火	[金]	16	16	
17	日		火	金	[日]	水	[土]	17	17	
18	月	眼科検診	水	[土]	[月]	木	[日]	18	18	
19	火	心電図・X線検査	木	[日]	火	金	[月]	19	19	
20	水	身体測定	金	月	水	土	火	20	20	
21	木	耳鼻科検診	[土]	火	木	日	水	21	21	
22	金	クラブ発足会	日	水	金	月	木	22	22	
23	土		月	木	[土]	火	金	23	23	
24	日		火	金	[日]	水	[土]	24	24	
25	月		水	[土]	[月]	木	[日]	25	25	
26	火	内科検診	木	[日]	火	金	月	26	26	
27	水		金	月	水	土	火	27	27	
28	木		[土]	火	木	日	水	28	28	
29	金	昭和の日	日	水	金	月	木	29	29	
30	土		月	木	[土]	火	金	30	30	
31	/		火	/	[日]	水	/	31	31	
登校日数	1学年	16	19	22	14	8	20			
	2学年	15	19	22	14	8	20			
	3学年	15	19	22	14	8	20			
	4学年	15	19	22	14	8	20			
行事	全国定通体育大会									

○:休日 [ ]:授業なし < >:一部学年登校



<定時制>

長野県上田高等学校

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
1	(土)	火 防災避難訓練	木	(日) 元日	水	(水) 卒業式	1
2	(日)	水	金	(月) 振替休日	木	[木] 特別指導期間	2
3	月	(木) 文化の日	(土)	(火)	金	[金] 特別指導期間	3
4	火 保健学習③④限目	金	(日)	(水)	(土)	(土)	4
5	水 体験入学(1)	(土)	月	(木)	(日)	(日)	5
6	木	(日)	火 体験入学(3) 薬物乱用防止学習③④	(金)	月	[月] 特別指導期間	6
7	金	月 体験入学(2)	水 保護者懇談会 (~12/13)	(土)	火 前期選抜準備	(火) 後期選抜準備	7
8	(土)	火	木	(日)	(水) 寒中休業 前期選抜	(水) 後期選抜	8
9	(日)	水 第三回一斉考査	金	(月) 成人の日	(木) 寒中休業	(木) 後期選抜面接	9
10	(月) 体育の日	木 第三回一斉考査	(土)	火	金	(金)	10
11	火	金 第三回一斉考査	(日)	水	(土) 建国記念の日	(土)	11
12	水 秋季球技大会(①②)	(土)	月	木	(日)	(日)	12
13	木 秋季球技大会(①②)	(日)	火	金 体験入学(4)	月	(月)	13
14	金	月	水	(土)	火	(火)	14
15	(土) 北信越定通大会	火	木	(日)	水 第四回一斉考査(1~3年) 前期発表	(水)	15
16	(日) 北信越定通大会	水	金 後期生徒総会(①②③)	月	木 第四回一斉考査(1~3年)	(木)	16
17	月	木 人権学習	(土)	火	金 第四回一斉考査(1~3年)	(金) 後期発表	17
18	火	[金] 生徒会行事	(日)	水	(土)	(土)	18
19	水 修学旅行(3年)	(土)	月	木	(日)	(日)	19
20	木 修学旅行(3年)	(日)	火	金	月 第四回一斉考査(1~3年)	(月) 春分の日	20
21	金 修学旅行(3年)	月	水	(土)	火 特編授業	[火] 終業式	21
22	(土) 県生活体験発表会	火	木 全校集会	(日)	水 特編授業	(水)	22
23	(日)	(水) 勤労感謝の日	(金) 天皇誕生日	月 第四回一斉考査(4年)	木 特編授業	(木)	23
24	月	木	(土)	火 第四回一斉考査(4年)	金 進路ガイダンス	(金)	24
25	火 交通安全学習①②限目	金 生徒会役員選挙	(日)	水 第四回一斉考査(4年)	(土)	(土)	25
26	水	(土)	(月) 年末年始休業 ↑ (~1/6)	木	(日)	(日)	26
27	木	(日)	火	金	[月] 予餞会	(月) 新入生オリエンテーション	27
28	[金] 芸術鑑賞	月	(水)	(土)	[火] 大掃除	(火)	28
29	(土)	火	(木)	(日)	/	(水)	29
30	(日)	水	(金)	月	/	(木)	30
31	月	/	(土)	火	/	(金)	31
	20	20	16	16	18	4(193)	登校日数
	20	20	16	16	18	4(192)	
	20	20	16	16	18	4(192)	
	20	20	16	16	1	1(172)	
	1・2年進路ガイダンス 2年ライフプランニング授業 (修学旅行期間中)						行事

#### (4) 日課表

##### ① 全日制

時限等	月・火・水・金	木	土
予 鈴	8:25	8:25	8:25
1	8:30～ 9:25	8:30～ 9:25	8:30～ 9:25
2	9:35～10:30	9:35～10:30	9:35～10:30
3	10:40～11:35	10:40～11:35	10:40～11:35
4	11:45～12:40	11:45～12:40	/
予 鈴	13:20	13:20	
SHR	13:25～13:35	/	11:45～11:55
5	13:45～14:40		13:25～14:20
6	14:50～15:45	14:30～15:25	/
LHR	/	15:35～16:25	
清 掃		15:45～16:05	16:25～16:45
下 校	17:00	17:00	12:30

##### ② 定時制

時限等	月～金
0	4:20～5:05
1	5:10～5:55
SHR	5:55～6:00
給 食	6:00～6:25
2	6:25～7:10
3	7:15～8:00
4	8:05～8:50
清 掃	8:50～
下 校	9:30

※(木) はLHRを実施

#### (5) 授業計画

##### ア 全日制

(ア) 2学期制 (前期4～9月, 後期10月～3月) 一斉考查4回

(イ) 授業日数 年間行事予定表参照

(ウ) 授業形態 週5日制 (1時限は55分授業)

※平成28年度は年14回公開授業にともなう土曜授業実施。

##### イ 定時制

(ア) 2学期制 (前期4～9月, 後期10月～3月) 一斉考查4回

(イ) 授業日数 年間行事予定表参照

(ウ) 授業形態 週5日制 普通授業20時限/週 特設授業5時限/週

#### (6) 特別教育活動

##### <全日制>

(a) LHR・SHR……日課表参照

(b) 合同HR (学年集会)

(c) クラブ活動……◇生徒の自主的参加

◇毎日放課後, 休業日, 長期休業に活動

(d) ◇総合学習

◇松尾祭運動の部

◇松尾祭学芸の部

◇芸術鑑賞

◇研修旅行 (2年 台湾) 以上の時期・期間は行事予定表参照

##### <定時制>

(a) クラブ活動 生徒会クラブ ◇生徒の自主的活動 ◇毎日放課後

(b) 行事 ◇球技大会 (年2回)

◇生活体験発表

◇芸術鑑賞

◇修学旅行 (3年)

◇松尾祭

◇予餞会

# 6 進路指導

## (1) 進路指導方針

- ① 進路について早期に明確な目標をもたせるよう、入学当初より取り組む。
- ② 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉え、キャリア形成に必要な能力や態度を育成するとともに、将来、地域社会・日本・世界で社会貢献するための資質を養う。
- ③ 生徒ならびに保護者と適時懇談することにより、進路に関わる生徒の興味・希望・適性・能力ならびに家庭の意向等を的確に把握し、また各種試験の学習成績の累加記録等を整備して、生徒の学力の実態を参考に、進路決定が適切になされるようにする。
- ④ 学力充実の根幹をなす正課の授業の徹底を期し、自主的・能動的な幅広い学習によって目標の実現をはかる。
- ⑤ 旧担任・進路係卒業生担当は卒業生との連絡を密にして、未進学者を中心に卒業後も綿密な指導の継続に努める。

## (2) 卒業生進路

(5月1日現在)

	全日制				定時制							
	進学	就職	浪人	計	進学	就職				未決定	その他	計
						第一次産業	第二次産業	第三次産業	小計			
平成28年3月卒	221	0	97	318	7		5	14	19	1		27
平成27年3月卒	229	3	122	354	8		7	2	9		2	19
平成26年3月卒	222	0	100	322	16	1	4	10	15	7		38
平成25年3月卒	208	1	148	357	15	1	5	10	16	2		33
平成24年3月卒	202	0	122	324	11		3	4	7	2	2	22
平成23年3月卒	170	0	152	322	10		1	4	5	9		24

## (3) 合格状況及びその推移

### ① 平成27年度現役進路決定状況

	卒業生	大 学				短 大		その他進学	小計	就職者	未進学者
		国立	公立	私立	その他	国公立	私立				
男	173	63	5	33	0	0	0	101	0	72	
女	145	49	14	52	0	0	5	120	0	25	
計	318	112	19	85	0	0	5	221	0	97	

### ② 年度別・学校種別合格状況の推移 (左欄は現役、右欄は過年度卒)

年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度	
学校	現役	現役	過年度	現役	過年度	現役	過年度	現役	過年度	現役	過年度	現役	過年度	現役	過年度
卒業生	318		354		322		357		324		322		325		
大学	国立	117	65	121	45	120	66	112	45	111	79	97	70	103	44
	公立	26	7	25	7	30	16	24	12	22	17	25	18	26	10
	私立	314	223	265	220	304	339	296	214	204	314	161	369	182	271
	その他	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0
短大	国公立	4	0	6	0	9	1	6	2	1	0	3	2	11	0
	私立	3	0	2	0	2	0	1	1	5	1	1	0	0	0
専門海外等	5	1	6	0	3	1	5	2	5	0	4	0	2	0	
小計	469	296	425	272	470	423	444	276	348	412	291	461	324	325	
就職者	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
未進学者	97(30.5%)		122(34.5)		100(31.1)		148(41.5)		122(37.6)		152(47.2)		142(43.7)		

## (4) 合格状況

平成28年4月現在, ( ) 内は総数の内に占める既卒生数

年度 大学名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
旭川医科大						
帯広畜産大				1 (1)		1 (1)
北見工業大					1 (1)	
北海道大	3 (2)	5 (2)	2 (1)	3 (2)	1 (1)	2 (1)
北海道教育大		1				1
弘前大			2			
岩手大	1	1		1		
東北大	17 (8)	9 (6)	12 (3)	10 (4)	13 (4)	8 (6)
秋田大	2 (1)	2	2 (1)	1 (1)	2 (1)	
山形大	2	3 (1)	2 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
福島大	2			1		
茨城大	2	1	4 (1)	3 (1)	3 (3)	4 (1)
筑波大	3 (1)	2	6 (4)	6 (2)	5 (2)	3 (1)
宇都宮大	2 ( )	3 (1)	3 (2)	1	1 (1)	1
群馬大	4 (1)	4 (1)	7 (2)	6 (3)	7 (5)	2 (2)
埼玉大	5 (2)	10 (1)	11 (4)	4	13 (5)	9 (2)
千葉大	4 (1)	8 (2)	10 (5)	11 (4)	12 (2)	10 (5)
お茶の水女子大		2	2 (2)	1	3	1 (1)
電気通信大			2 (2)		4 (4)	2 (1)
東京大	3 (1)	1	4 (1)			4 (3)
東京医科歯科大		2		1	3 (2)	
東京外国語大	4 (1)		1	2	1	3 (2)
東京学芸大	2 (2)	2 (1)	3 (1)	1	7 (2)	11 (6)
東京芸術大						
東京工業大		1	2 (1)		2 (1)	
東京海洋大	1	1	1	1	1 (1)	3 (2)
東京農工大	1	1	1 (1)		2 (1)	1 (1)
一橋大		3 (2)			1 (1)	
横浜国立大	7 (2)	3	6 (2)	5 (2)	6 (1)	7 (3)
新潟大	6 (2)	9 (5)	14 (7)	13 (3)	6 (3)	7 (4)
上越教育大	4	5 (1)	6 (2)	4	1 (1)	1 (1)
富山大	14 (8)	11 (1)	10 (3)	8 (2)	12 (6)	4 (2)
金沢大	19 (8)	11 (4)	7 (1)	9 (3)	9 (5)	10 (3)
福井大		1	1		1 (1)	1 (1)
山梨大	3 (1)	3 (1)	2	2 (1)	4 (3)	3 (2)
静岡大	6 (1)	2 (1)	4 (1)	2 (1)	8 (2)	4 (1)
浜松医科大					1	
愛知教育大	1	1	2			
名古屋大	3 (2)	4	5 (2)	2 (1)	1 (1)	5 (2)
名古屋工業大	1 (1)			1 (1)		
岐阜大	1					
三重大	1	2		1 (1)		
京都大	2 (2)		1 (1)	2 (1)	2 (1)	2
京都工芸繊維大	1	(1)		1		
大阪大	4 (3)		3 (2)	2	2 (2)	3 (2)
大阪教育大	1				1	
神戸	1	1	1 (1)	1	2 (1)	1

年度 大学名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
奈良教育大	1	1				
奈良女子大		(1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
和歌山大		1				
島根大		1 (1)	1			
岡山大	1					1
広島大				2		1 (1)
山口大	1 (1)					
愛媛大						
高知大	1					
徳島大		1 (1)	1			
九州大			2 (2)	2		1 (1)
宮崎大			1 (1)			
熊本大				1 (1)	1 (1)	
鹿屋体育大			1			
鹿児島大	1 (1)					
琉球大		1 (1)			1	
信州大 繊維 工 教育 人文 経済 理 医 農	13(3) 9(3) 8(2) 4 3(1) 2(1) 5(3) } 44 (13)	6(2) 1 8(3) 4(2) 4 3(2) 2 3 } 40 (9)	7(4) 6 7(2) 7 4 4(2) 6(1) } 41 (9)	5(1) 5(1) 12(1) 6(1) 4 2(1) 8(2) } 42 (7)	8(2) 6(2) 15(1) 4 5(2) 4(2) 5(3) 1 } 48 (12)	6(2) 5 17(5) 7 3 3(1) (11) 5(2) 2(1) } 48
長野県看護大	1			2 (1)		1 (1)
高崎経済大	9 (1)	5 (2)	12 (4)	12 (3)	9 (5)	13 (4)
首都大学東京	4 (1)	1 (2)	7 (3)	9 (6)	8 (4)	10 (7)
横浜市立大	3 (1)	3	3 (1)	1	1	3 (1)
その他国公立大	16 (4)	23 (4)	24 (23)	24 (5)	21 (8)	18 (5)
青山学院大	13 (8)	10 (4)	8 (6)	9 (5)	14 (10)	18 (14)
学習院大	4 (2)	3	4 (2)	3 (2)	5 (2)	1 (1)
慶應義塾大	9 (5)	6 (3)	8 (5)	3 (2)	8 (6)	12 (11)
國學院大	6 (3)	9 (3)	4 (1)	8 (6)	3 (2)	3 (3)
国際基督教	1 (1)		1	2 (1)		2 (1)
自治医科大			2 (2)		2 (1)	1 (1)
上智大	5 (2)	1	5 (5)	6 (3)	2 (2)	9 (9)
中央大	36 (14)	17 (10)	33 (18)	33 (15)	28 (19)	50 (32)
津田塾大	5 (3)	3	10 (3)	3 (1)	2	2
東京女子大	1	2	3	7 (2)	2	6 (4)
東京理科大	13 (7)	16 (13)	31 (27)	20 (15)	28 (20)	31 (28)
日本大	25 (14)	24 (13)	32 (19)	16 (8)	21 (15)	19 (14)
日本女子大	3 (2)	3 (1)	3 (1)	6 (3)	3 (1)	3 (3)
法政大	27 (14)	29 (15)	40 (29)	28 (11)	26 (15)	24 (19)
東京都市大(武蔵工業)			6 (4)	3 (2)	3 (1)	
明治大	39 (23)	29 (15)	59 (36)	24 (15)	28 (19)	35 (26)
立教大	11 (2)	20 (7)	14 (6)	9 (6)	12 (3)	22 (16)
早稲田大	11 (8)	11 (4)	23 (13)	11 (3)	22 (17)	24 (19)
同志社大	5 (2)	6 (4)	12 (8)	9 (2)	5 (4)	3 (2)
立命館大	21 (11)	24 (7)	29 (14)	18 (10)	28 (19)	27 (21)
その他私立大	300 (100)	262 (121)	322 (149)	313 (102)	276 (158)	238 (145)
防衛大			1			2 (2)
防衛医科大					1 (1)	
各種学校・短大	12 (1)	15	4 (1)	15 (4)	12 (1)	11 (2)
合計	765 (296)	689 (272)	887 (428)	725 (275)	760 (412)	753 (461)

# 7 生徒指導

## 年間指導計画

月	目 標	指 導 事 項
4	基本的生活習慣の確立 (きまりの厳守)  交通安全指導 (春の全国交通安全運動)	○指導留意事項の徹底 ○「学校生活の指針」の配布、「生徒心得」の徹底 ○上下履の区別、無断外出の禁止 ○所持品の記名、拾得物の展示 ○携帯安全教室の実施(1学年) ○自転車通学登録、駐輪場の割り振り、整備 ○原動機付自転車通学登録 ○交通事故防止の呼びかけ
5	安全教育 校内外の生活規律の確立	○警察官による安全教室の実施(全校集会) ○保護者への呼びかけ(P T A総会) ○校内外の巡視、指導
6	基本的生活習慣の確認 いじめの未然防止、早期発見 交通安全指導 松尾祭の注意事項の徹底	○4月に同じ ○アンケート調査の実施(生徒、職員) ○運転免許取得者の調査、指導 ○松尾祭の注意事項の徹底
7	松尾祭の注意事項の徹底 いじめの未然防止、早期発見 健全な校外生活の実践	○松尾祭の注意事項の徹底、校内外の巡視・警備 ○聞き取り調査の実施(面談週間) ○「夏期休業中の生活指針」の作成、配布 ○交通事故防止の呼びかけ ○女子生徒の指導 ○市内巡視
8	健全な校外生活の実践  交通安全指導	○市内巡視 ○夏期休業の反省 ○自転車・原動機付自転車の安全指導
9	基本的生活習慣の確認 交通安全指導 (秋の全国交通安全運動)	○4月に同じ ○自転車整備及び通学登録確認・駐輪場整備 ○交通事故防止の呼びかけ
10	交通機関利用生徒の指導	○列車指導
11	基本的生活習慣の確認 健全な校外生活の実践	○4月に同じ ○女子生徒の指導
12	いじめの未然防止、早期発見 進路決定者の指導 交通安全指導	○聞き取り調査の実施(面談週間) ○運転免許取得・アルバイトについての確認、指導 ○自転車・原動機付自転車の安全指導・整備 ○交通事故防止の呼びかけ
1	基本的生活習慣の確認 健全な校外生活の実践	○4月に同じ ○市内巡視
2	一年間の反省と次年度への取組	○反省L H Rの実施
3	交通安全指導  健全な校外生活の実践	○自転車・原動機付自転車の安全指導・整備 ○交通事故防止の呼びかけ ○市内巡視

※ 一年間を通して校内巡視を行う(全職員)

## 8 人権平和教育

### (1) 基本方針と目標

- ア 憲法・教育基本法に基づき、生徒 1 人 1 人に主権者としての自覚を持たせる教育を通して、個人の尊厳が重んじられ、基本的人権が保障される民主的な社会の実現をめざす。
- イ 生徒 1 人 1 人の人権感覚を磨き、国際社会の一員として、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくす意欲と実践力を身につけさせる。
- ウ 小学校・中学校と相互の連携を深め、一貫した人権同和平和教育をめざす。
- エ 同和地区出身の生徒については実情に応じて家庭と十分連絡を取り、差別を乗り越えて、その解消を自ら実践できる人材となることをめざして指導する。
- オ 教職員は人権尊重の精神に徹して、差別撤廃を自己の課題と受けとめ、差別をなくす教育活動を一致して推進する。

### (2) 指導計画

- ア 全教育活動において人権尊重を日常的に指導するが、特に授業においては基本的人権の保障についての学習を深める。
- イ 人権と平和について集中的に学習するために、以下の①～③の通り、学年ごとに人権同和平和教育の時間を設ける。1 学年は中学校で学習した同和教育を基にしてさらに広い立場から人権意識の深化を図り、2・3 学年は部落差別をはじめとするあらゆる差別や平和についての学習を深め、差別をしない、させない、差別に負けない態度だけでなく、差別をなくし、平和を実現するための実践的な力を養う。

①	1 学年	講演会	5 月 12 日(木)	5・6 時限
		学習会	10 月 6 日(木)	5・6 時限
②	2 学年	講演会	5 月 12 日(木)	5・6 時限
		学習会	10 月 6 日(木)	5・6 時限
③	3 学年	講演会	5 月 12 日(木)	5・6 時限

### (3)

#### 職員研修計画

- ア 職員研修会を行なう。
- イ 各学年及び人権同和平和教育係で研修会を持つ。また、校外の研修会にも参加する。
- ウ 小学校・中学校との連携を深めるための研修を行なう。
- エ 人権同和平和教育ニュース・資料等を発行する。

## 9 健康・安全の管理と教育

### (1) 学校保健安全教育計画

- 目標…… 1. 健康の保持・増進に努める。 2. 心身の自主的健康管理を推進する。  
 ①保健・安全管理の徹底 ②保健指導・安全指導の推進

月	保健安全に関する行事	保 健 管 理		保健安全指導	備 考
		心身の管理	環境の管理		
4	身体測定 体力測定（体育） 定期健康診断 〔内科・歯科・眼科・耳鼻科・貧血〕 生徒保健委員会 安全点検 尿検査 心電図検査 エックス線検査	健康診断の計画と実施 保健調査（生徒） 救急薬品の準備 安全についての理解 総合学習指導事前健康調査（1年） 心臓検診に関わる調査 カウンセリング連絡会	手洗い場の清掃と石鹼の配備〔毎月〕 飲料水の水質調査〔毎日〕 校舎内外安全点検	健康診断の受け方の指導 学校伝染病にかかわる登校停止について 危機管理体制の確認 緊急連絡法 〔生徒事故対応チェックリスト〕 交通安全指導（生活） 健康相談 保健だよりの発行（必要に応じて）	日本スポーツ振興センター災害共済給付申請〔毎月〕 人間ドック申込
5	学校安全衛生委員会 高体連東信大会参加	身体測定の事後処理（家庭通知・保健統計） 健康診断欠席者の健診学年行事時の救急薬品用意 不登校生等対応研究	事故発生時の連絡方法 安全点検の報告処理 学校飲料水調査（学校薬剤師）	各種検診の事後指導 学校カウンセラーとのカウンセリング調整 健康相談	日本スポーツ振興センター加入手続き・会費振込（事務） 県保健主事会
6	安全点検 疾病異常の早期治療 職員保健研修 AED講習	心臓検診の事後処理 各種健康診断票作成 水泳参加に関わる健康管理・調査		疾病異常の早期治療促進指導 眼疾病者の治療確認	尿検査・貧血検査の報告書の配布
7	松尾祭学芸の部開催 職員定期健康診断	救急薬品整備準備	プール水質検査 夏期行事実施個所の安全点検	松尾祭の保健安全指導 夏期諸行事参加者安全指導	県養護教諭研修会
8	夏期休業 体験入学		ダニアレルゲン検査 室内環境測定 プール水質調査		学校保健統計提出
9	松尾祭運動の部救急処置 カウンセリング連絡会	修学旅行・総合学習事前健康調査 救急薬品整備 事故防止 不登校生等対応研究	校舎内外の安全点検	健康相談 保健委員会救急処置法指導	心電図報告書作成 薬物防止教育（保健体育） 救急救命法（保健体育）
10	安全点検 学習合宿（1年） 相談週間	救急薬品準備 職員検診事後指導	安全点検報告及び処理	修学旅行・学習合宿の事前指導 健康相談 疾病異常の早期治療	
11	修学旅行（2年） カウンセリング連絡会 安全点検 職員胃検診 学校安全衛生委員会	不登校生等対応研究 健康管理に関する心構え インフルエンザ予防対策	ストーブの取付け換気呼びかけ（防災）	健康相談 生徒AED講習	県養護教諭研究協議会 県保健主事会



月	保健安全に関する行事	保健管理		保健安全指導	備考
		心身の管理	環境の管理		
12	事故防止 冬期感染症対策 年末休業	受験期の健康管理 (3年) 教職員胃検診事後指導 インフルエンザ予防対策	ストーブの危険防止 教室の換気・保温について対策	冬期感染症対策 生徒薬物乱用防止教育 学校薬剤師と共に実施	東信養護教諭研究協議会
1	年始休業 冬期感染症対策 学校安全衛生委員会	インフルエンザ予防対策	室内温度、湿度測定 室内採光、照度検査 教室の空気検査	冬期感染症対策	
2	冬期感染症対策 年度反省 学校安全衛生委員会 カウンセリング連絡会	年度反省 年度学校保健まとめ 不登校生等対応研究	校舎内外安全点検	健康相談	
3	次年度計画 新入生オリエンテーション	次年度の予定 健康診断打合せ 新入生オリエンテーションにおける資料作成		合宿安全指導	

## (2) 平成27年度 年齢別 身長・体重・座高の平均値

### 男子

年齢	15		16		17	
受検者数	150人		183人		176人	
区分	本校平均値	全国平均値	本校平均値	全国平均値	本校平均値	全国平均値
身長	168.2	168.3	170.3	169.8	170.6	170.7
体重	58.8	59.0	59.4	60.6	62.1	62.5
座高	90.2	90.4	91.3	91.4	92.0	92.1

### 女子

年齢	15		16		17	
受検者数	172人		137人		142人	
区分	本校平均値	全国平均値	本校平均値	全国平均値	本校平均値	全国平均値
身長	157.1	157.1	157.6	157.6	158.0	157.9
体重	50.4	51.5	51.4	52.6	50.9	53.0
座高	85.6	85.5	85.8	85.7	85.8	85.9

(注) 単位は身長 (cm)、体重 (kg)、座高 (cm)

## 10 給 食

生徒の保健及び学習能率増進のため、昭和32年2月より定時制全生徒を対象として学校給食を円逐次内容及び施設の改善に努め、現在に至っている。

- 給食対象 生徒90名 職員11名 計101名
- 給食時間 SHR終了後 6:00~6:25
- 給食品 牛乳、米飯、副食物(業者委託)
- 給食費 1人年額 40,000円



(2) クラブ・同好会・準同好会

① 全日制加入状況 (2016年5月1日現在)

班 名	1年	2年	3年	計	班 名	1年	2年	3年	計
英 語	20	13	4	37	弓 道	14	29	18	61
演 劇	1	8	5	14	剣 道	4	5	9	18
化 学	9	7	2	18	硬 式 野 球	13	9	15	37
棋 道 ( 囲 碁 )	0	0	0	0	サ ッ カ ー	8	22	33	73
棋 道 ( 将 棋 )	5	4	2	11	山 岳	1	7	14	22
ク イ ズ	0	0	4	4	水 泳	8	4	1	13
現 代 音 楽	20	16	10	46	男子ソフトテニス	2	10	11	23
混 声 合 唱	13	1	14	28	女子ソフトテニス	5	7	2	4
茶 道	8	1	3	12	卓 球	5	5	6	16
室 内 楽	14	18	21	53	男子硬式テニス	2	1	9	12
写 真	1	0	4	5	女子硬式テニス	5	2	3	10
食 品 科 学	6	10	13	29	軟 式 野 球	6	13	8	27
書 道	8	2	3	13	ハ ン ド ボ ー ル	15	18	8	41
新 聞	0	4	2	6	男子バスケットボール	9	5	16	30
吹 奏 楽	22	26	19	67	女子バスケットボール	5	3	5	13
ダ ン ス	9	15	8	32	バ ド ミ ン ト ン	30	19	21	69
天 文 気 象	2	2	11	15	男子バレーボール	5	6	5	16
被 服	4	3	4	11	女子バレーボール	2	5	3	10
美 術	4	6	5	15	陸 上	8	8	14	30
文 芸	2	8	3	13					
放 送	5	2	6	13					
CAM (漫画・アニメ・映画)	4	5	3	12					
郷 土	2	0	6	8					
国際問題研究	1	6	5	12					
学 芸 班 合 計	157	151	146	454	運 動 班 合 計	157	178	200	535

同好会・準同好会

園 芸	5	2	3	10	柔 道	0	0	0	0
手 相	8	8	14	30	ボ ラ ン テ ィ ア 研 究	0	0	7	7
競 技 か る た	5	7	1	13	生 物	1	15	1	17
ゴ ル フ	0	0	0	0					
空 手 道	0	0	0	0	合 計	11	27	15	53

② 定時制加入状況 (2016年5月1日現在)

卓 球	3	ソフトテニス	9
バスケットボール	10	サ ッ カ ー	9
バドミントン	20	将 棋	3
軟式野球	10	も の づ く り	11
軽 音 楽	6		
ボ ラ ン テ ィ ア	6	合 計	87

## 12 図 書 館

### (1) 施設

閲覧室	司書室	書庫	収容人員
171.0㎡	40.5㎡	31.5㎡	42名

### (2) 分類別所蔵状況 (平成26年度末現在)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合 計
	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	
所蔵冊数	2,874	1,549	3,295	3,727	2,642	1,028	486	2,377	1,001	12,501	31,480

### (3) 主な寄贈文庫・図書

#### [新田文庫]

本校出身の作家新田潤氏の蔵書934冊が寄贈され、昭和53年にコーナーを設置。氏の著作ほか交流の深かった高見順・田宮虎彦の作品等がある。

#### [極楽寺文庫]

昭和58年、上田市中之条の極楽寺住職守深広氏（本校出身）の、中国に関する蔵書を中心に223冊寄贈された。

#### [谷内文庫]

四国出身の谷内稲実氏は本校生徒に深く好意をよせ、昭和53年より昭和62年までの10年間にわたり、日本史や中国関係の図書を中心に寄贈された。

#### [北山文庫]

平成2年2月不慮の交通事故により16歳の若き生涯を閉じた北山大輔君の御両親より図書費が寄贈され、ナルニア国物語・シャーロックホームズ全集等、児童文学関係図書を中心に163冊購入した。

#### [卒業生寄贈図書]

第56期卒業生一同から書架を含めて200万円の図書費が寄贈された。  
 ・世界大百科事典・短歌シリーズ・世界文学大系・世界歴史大事典・中国古典文学大系  
 ・世界の名著等を購入した。

#### \*平成元年寄贈

第57期卒業生一同から書架を含めて100万円の図書費が寄贈された。  
 ・アジア歴史大事典・東山魁夷・嘉納治五郎大系・長野県文学全集・日本の詩歌  
 ・原色樹木図鑑・THE NEW BOOK OF KNOWLEDGE等を購入した。

# 13 P T A

## (1) 目的

会員の協力によって教育の振興を図り、生徒の福祉を増進することを目的とする。

## (2) 組織

本会・支部・学年PTA・学級PTA

1. 会長 1名
2. 副会長 4名
3. 顧問 11名
4. 理事 支部長(18名) 学年代表(8名) 教職員(21名)
5. 会計監査 3名
6. 支部 支部長(各1名) 副支部長(各2名)
7. 学級幹事 28名
8. 会計 1名

## (3) 平成28年度 PTA支部担当職員

支部名(出身中学)	担当職員(○印が支部担当責任者)			
上田第一(上田一中)	○ 清水 庸	村澤蔵哉	櫻井 敦	
上田第二(上田二中)	○ 竹内光礼	木村貴峰	宮寄好正	
上田第三(上田三中)	○ 横沢 修	細田甚成	塩原 潤	
上田第四(上田四中)	○ 高木雅啓	倉石典広	山崎 隆	
上田第五(上田五中)	○ 山岡 翠	高柳剛士	鈴木 綾	
上田第六(上田六中)	○ 清水浩子	永池航太郎	宮崎しづ枝	小岩井秀樹
上田第七(塩田中)	○ 小木曾一希	中條秀志	宮原喜美男	関 和行
丸子第一(丸子北中)	○ 三井一彦	山田純子	丸山省三	
丸子第二(丸子中)	○ 土屋章子	高野英美	中村隆幸	
依田窪・和田	○ 小宮山勝人	曾根原俊	清水玲美	
真田(真田中・菅平中)	○ 小林まゆ子	西嶋 力	緑川一彦	
青木(青木中)	○ 山田翔輝	宮下美和	松田大輝	
東部(東部中)	○ 竹内久美子	田村敏信	菊池文明	柳澤哲夫
北御牧(北御牧中)	○ 宮原秀美	池田俊夫	杓掛哲生	
小諸・佐久	○ 草間千枝	花岡秀樹	上原良明	金井伸明
軽井沢・御代田	○ 宮内孝明	土屋 稔	福井克実	竹内正典
坂城(坂城中)	○ 倉島敏明	岩永貴美	櫻井 剛	若林康彦
北信(戸上中以北)	○ 熊井淳文	白鳥敏秀	柳澤 哲	近藤 玲

# 13 P T A

## (1) 目 的

会員の協力によって教育の振興を図り、生徒の福祉を増進することを目的とする。

## (2) 組 織

本会・支部・学年PTA・学級PTA

1. 会 長 1名
2. 副 会 長 4名
3. 顧 問 11名
4. 理 事 支部長(18名) 学年代表(8名) 教職員(21名)
5. 会 計 監 査 3名
6. 支 部 支部長(各1名) 副支部長(各2名)
7. 学 級 幹 事 28名
8. 会 計 1名

## (3) 平成27年度 P T A支部担当職員

支部名(出身中学)	担 当 職 員 (○印が支部担当責任者)			
上田第一(上田一中)	○ 山田純子	清水 庸	柳澤哲夫	
上田第二(上田二中)	○ 竹内光礼	木村貴峰	曾根原俊	
上田第三(上田三中)	○ 塩原 潤	細田甚成	小岩井秀樹	
上田第四(上田四中)	○ 金井伸明	倉石典広	山崎 隆	
上田第五(上田五中)	○ 山岡 翠	鈴木 綾	櫻井 敦	
上田第六(上田六中)	○ 清水浩子	宮崎しづ枝	沓掛哲生	
上田第七(塩田中)	○ 小木曾一希	宮原喜美男	中條秀志	関 和行
丸子第一(丸子北中)	○ 三井一彦	丸山省三	金井文明	
丸子第二(丸子中)	○ 土屋章子	高野英美	中村隆幸	
依田窪・和田	○ 小宮山勝人	鈴木 綾	清水玲美	
真田(真田中・菅平中)	○ 西嶋 力	緑川一彦	横沢 修	
青木(青木中)	○ 山田翔輝	宮下美和	竹内正典	
東部(東部中)	○ 竹内久美子	村澤蔵哉	菊池文明	宮寄好正
北御牧(北御牧中)	○ 宮原秀美	池田俊夫	長島章二	
小諸・佐久	○ 花岡秀樹	村松靖彦	上原良明	草間千枝
軽井沢・御代田	○ 宮内孝明	田村敏信	福井克実	高橋拓児
坂城(坂城中)	○ 白鳥敏秀	岩永貴美	倉島敏明	櫻井 剛
北信(戸上中以北)	○ 熊井淳文	若林康彦	柳澤 哲	近藤 玲

# 14 S G H

## 文部科学省スーパーグローバルハイスクール指定（2015年～2019年）

### 長野県上田高等学校スーパーグローバルハイスクール構想調書概要

指定期間	ふりがな	ながのけんうえだこうとうがっこう				②所在都道府県	長野県
27～31	① 学校名	<b>長野県上田高等学校</b>					
③対象学科名	④対象とする生徒数					⑤学校全体の規模	
	1年	2年	3年	4年	計	全日制 普通科	
普通科	320	320	40		680	各学年8クラス、全校24クラス	
⑥研究開発構想名	<b>長寿県 NAGANO から世界のいのち・健康を支えるグローバルリーダーの育成</b>						
⑦研究開発の概要	長寿県 NAGANO が世界に誇る「いのち・健康」に関わる課題研究をすすめ、その研究成果を発信するためにフィリピンや台湾への海外研修を実施する中で、自律的・協働的な21世紀型スキルを育成する生徒全員参加型の教育課程の研究開発を行う。						
⑧ 研究開発の内容等	⑧ -1 全体	<p>(1) 目的・目標</p> <p>本校は「公立普通高校型SGH」のモデルとなる生徒全員参加型カリキュラムを研究開発する。そのため大規模普通科高校において課題研究が展開できるカリキュラムを開発する。また課題研究と海外研修を通じて21世紀型スキルを備えたグローバルリーダーとして求められる3つの資質～課題解決力、国際活動力、情報発信力～を育成する。</p> <p>(2) 現状の分析と研究開発の仮説</p> <p>本校は、創立115年を迎え、江戸時代1790年建立の校門を持つ地域の伝統校として、スクールアイデンティティの「<b>試百難</b>」の心を大切に人間力等の育成を図り、高い成果を目指している。地域や保護者、同窓会からの進学を中心とした進路実現への期待に応えるため、生徒の学力向上を目指す取組をすすめてきた。そうした期待に応え、高いハードルに挑む資質の高い生徒も育ってきている。一方で、教師により多くのことを望む依存型の生徒が年々増加していることが課題となっている。</p> <p>そうした中で、本校は平成26年度、<b>SGHアソシエイト</b>に選定されるとともに、長野県21世紀型教育モデル校に指定され、教育課程内の取組として「社会と情報」でグループによる課題研究活動を取り入れた。また、海外研修の分野では、長野県教育委員会の指定を受けて<b>JENESYS2.0 フィリピン派遣プログラム</b>に生徒23名が参加した。現地では日本の魅力を発信したり、「いのち・健康」について意見交換したりし、帰国後は研修成果を学校内外で発表した。また年間を通して佐久総合病院等の外部組織と連携し、グローバル人材の育成に資する各種行事を企画・実施した。このようなSGHアソシエイトの取組に参加した生徒たちは、グローバル課題に着目するようになり、校内外の活動に対して意欲的に取り組む姿勢が際立っている。しかし本校のような大規模校において学年全員を対象とする課題研究活動をより効果的に実施するため、課題研究を各教科の授業に位置付け、継続的段階的組織的に取り組めるカリキュラムの必要性を実感している。そして「<b>公立普通高校型SGH</b>」のパイロット校として成果の普及を図りたい。</p> <p>&lt;仮説A&gt; 探究活動と教科学習が連動したカリキュラムにより、全生徒を対象にした探究活動を効果的に実施できる。また探究活動と各教科学習への意欲が相乗的に向上することが期待できる。</p> <p>&lt;仮説B&gt; 地域、国内そして海外での課題研究成果の発信や相互交流により、生徒の21世紀型スキルを効果的に育成できる。その結果、地域貢献、国際貢献に対する意欲を喚起し、明確な進路選択の意識を持つ生徒の増加が期待できる。</p> <p>(3) 成果の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題研究発表会により、研究開発成果の普及をはかる。</li> <li>・国内及び海外の交流校との相互交流による研究開発成果の普及をはかる。</li> <li>・他のSGH指定校と連携を取り、発表会やディスカッションを通して、問題意識を共有し、研究開発成果の活用をはかる。</li> </ul>					

⑧ -2 課題研究	<p>(1) 課題研究内容  <b>課題研究テーマ：いのち・健康とインターフェイスするグローバル課題の研究</b>  <b>～「長野モデル」から「グローバルヘルス」へ！</b></p> <p>いのち・健康とインターフェイスする次の4カテゴリーについてグローバル課題を探究し、アクセス可能なサブカテゴリーから課題設定し、地域・日本・アジア諸国と共有できる課題研究を実施する。そのため連携大学の教授、学生、留学生、またJICA、アイキャン、佐久総合病院、長野県庁、上田市より課題研究の指導を受ける。</p> <table border="1" data-bbox="300 421 1445 577"> <tr> <td>A：自然環境と地域文化</td> <td>①環境・防災</td> <td>②人権・ジェンダー</td> <td>③歴史・アート</td> </tr> <tr> <td>B：食の観点とビジネス展開</td> <td>①農業・資源</td> <td>②食品・栄養</td> <td>③ビジネス・都市</td> </tr> <tr> <td>C：地域社会と国際社会</td> <td>①平和・貧困</td> <td>②国際協力</td> <td>③子ども・スポーツ</td> </tr> <tr> <td>D：地域医療システム</td> <td>①生命・情報</td> <td>②保健・医療</td> <td>③テクノロジー</td> </tr> </table> <p>(2) 実施方法・検証評価</p> <p>ア 実施方法</p> <p>《ステージⅠ：1学年全員》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「IR」（国際関係論）[1年全員3単位，教育課程の特例] 世界史A，現代社会を融合し再編成する。</li> <li>・「GSI」（グローバルスタディⅠ）[1年全員1単位，教育課程の特例] 世界史A，現代社会を再編成。総合的な学習の時間，IRとコミュニケーション英語Ⅰで科目横断，融合型授業により課題研究を実施する。</li> <li>・「総合的な学習の時間」1学年テーマ「国際理解」「長野県におけるいのち・健康」夏季休業中に課題研究テーマに沿った「<b>県内フィールドワーク</b>」 上田高校独自海外渡航「<b>フィリピン・スタディツアー</b>」（選抜）</li> </ul> <p>〈ステージⅡ：2学年全員〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「GSⅡ」（グローバルスタディⅡ）[2年全員2単位，教育課程の特例] 社会と情報2単位を再編成。</li> <li>・「総合的な学習の時間」2学年テーマ「台湾と平和」「世界におけるいのちと健康」夏季休業中に課題研究テーマに沿った「<b>首都圏フィールドワーク</b>」（1泊2日） 上田高校独自海外渡航「<b>台湾研修旅行</b>」（全員）「<b>台湾フィールドワーク</b>」 上田高校独自海外渡航「<b>ボストン・スタディツアー</b>」（選抜）新規</li> </ul> <p>〈ステージⅢ：3学年40人選抜〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「GSⅢ」（グローバルスタディⅢ）[3年選択1単位，学校設定科目] 課題研究の成果をまとめ，国際機関や行政機関にむけて政策プログラムの提言を行う。「信州発いのち・健康フォーラム」「北陸新幹線サミット」を主催。</li> </ul> <p>イ 検証評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「SGH報告会」により課題研究の成果を検証，評価する。</li> <li>・「松尾ゼミナール」「アカデミックプレゼンテーション」を実施し，生徒の成長を評価する。</li> <li>・課題研究論文集・報告集作成，ホームページにて日本語・英語で世界に発信する。</li> </ul> <p>(3) 必要となる教育課程の特例等  学校設定教科「SGH」を新設し，1年に「IR」3単位と「GSI」1単位を置く。  2年に「GSⅡ」2単位を置く。</p>	A：自然環境と地域文化	①環境・防災	②人権・ジェンダー	③歴史・アート	B：食の観点とビジネス展開	①農業・資源	②食品・栄養	③ビジネス・都市	C：地域社会と国際社会	①平和・貧困	②国際協力	③子ども・スポーツ	D：地域医療システム	①生命・情報	②保健・医療	③テクノロジー
	A：自然環境と地域文化	①環境・防災	②人権・ジェンダー	③歴史・アート													
B：食の観点とビジネス展開	①農業・資源	②食品・栄養	③ビジネス・都市														
C：地域社会と国際社会	①平和・貧困	②国際協力	③子ども・スポーツ														
D：地域医療システム	①生命・情報	②保健・医療	③テクノロジー														
⑧ -3 上記以外	<p>(1) 課題研究以外の研究開発の内容・実施方法・検証評価  英語コミュニケーション能力の育成，留学フェロシップ，海外留学の奨励，台湾交流事前学習中国語初級会話，フィリピンタガログ語講座を開設</p> <p>(2) 課題研究の実施以外で必要となる教育課程の特例等 なし</p> <p>(3) グローバルリーダー育成に関する環境整備，教育課程課外の実組内容・実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT活用機器の整備（タブレット型PC整備）</li> <li>・生徒会・班活動等の支援</li> <li>・各種コンテスト応募支援</li> </ul>																
⑨その他 特記事項	平成26年度より本校は，長野県より長野県21世紀型教育モデル校に指定され，高い成果をあげている。																



# 15 同 窓 会

(1) 名 称 一般社団法人上田高等学校同窓会

(2) 組 織

ア 会員数 約29,000名

イ 役 員

顧 問 日置 勇二 (60期)

相談役 丸山 正一 (56期)

理事長 金子 元昭 (68期)

副理事長 甲田 英俊 (72期) 北沢 真澄 (73期) 山越 雅明 (76期)

理 事 上原 昇 (65期) 他 19 名

監 事 和田 澄夫 (80期) 他 4 名

ウ 代議員制を採用している。

エ 仙台・長野・中农信の3支部の他に、関東同窓会・関西同窓会・北海道同窓会がある。

(3) 沿革概要

- ・同窓会は、大正15年9月1日に「長野県上田中学校同窓会」として発足。
- ・1960年(昭和35年)母校創立60周年記念事業として、同窓会館を建設。同時に、組織を「社団法人」に改組。
- ・1980年(昭和55年)創立80周年記念事業として、1億900万円の募金により同窓会館南側に合宿所を併設した他、新校舎建設に合わせて学校内環境整備・造園事業を行った。また、記念誌「上田高等学校史」を編纂。
- ・2000年(平成12年)創立100周年記念事業として、同窓会館の改装を行った。また、記念誌「上田高校百年史」を編纂。
- ・2010年(平成22年)創立110周年記念事業として、普通教室30室への空調設備および合宿所(明倫社)の付帯設備を寄贈。
- ・2012年(平成24年)公益法人制度の施行に伴い、「一般社団法人」に移行した。

(4) 歴代理事長

初代 柳沢文三郎	2代 甲田 作衛	3代 林 貞三	4代 水野 鼎蔵
5代 金子 行徳	6代 柳沢 文秋	7代 金子 八郎	8代 水野 春海
9代 笠原 一洋	10代 日置 勇二	11代 金子 元昭	

(5) 同窓会館

ア 位置 本校正門前 上田市大手1-9-8 電話22-3146

イ 施設 1F 学習室・同窓会事務室等／2F 多目的ホール・会議室・資料室等

(6) 公益目的事業

公益目的事業として、次の4事業を行っている。

ア 奨学金給付事業

イ 社会講座協賛事業

ウ 学力向上助成事業

エ 学習環境整備助成事業

## 上田高校の歌

### 上田賛歌

1  
悲しむ勿れ青春の  
夢の双葉に霜あれど  
われたくましき右手高く  
燃ゆる希望のかがりあり  
望み望みあり松尾台上  
理想あり  
上田上田上田上田

2  
憂ふる勿れ混濁の  
巷に荒風荒ぶとも  
われ駆る白馬雲けりて  
銀のひづめの行くところ  
光光あり松尾台上  
正義あり  
上田上田上田上田

### 凱歌

1  
夕陽千曲の水の面に  
映えたる血潮輝きて  
躍るや絶えぬ歓びの  
流れにひびく陣太の音  
聞けや胸血のたぎる声  
誉れのかぶと我得たり

2  
黙示の色に溢れたる  
浅間の峰の空高く  
五色の旗のたなびきて  
夕陽の四方を覆ふとき  
見ずや誉れのこの旗を  
永く我が手に保たなむ

### 寮歌

1 信濃の空に東風渡り 春の息吹をもたらせば  
浅間の山もかすみこめ 千曲の流れ水ゆるし

2 昔真田の城のあと 今は文よむ窓のうち  
燈火の陰に英雄の おもかげしのぶ春のくれ

3 文よむまどに散る桜 雪とみまがふそれならで  
信濃の野にちる武者の 最後をうつすいさましや

4 碓氷の山に時雨して 秋のおとづれさそふとき  
紅葉の夕日にかがやけば 千曲の流れ錦なり

5 昔松尾の城のあと 今は文よむ窓のうち  
燈下のもとに英雄の おもかげしのぶ秋のくれ

6 幾多の健児この寮に 自治の基をたてしより  
朝経世の書をひらき 夕降魔の剣をねる

7 朝日ににほふさくら花 夕日にはゆるもみちばの  
かがやく胸のうつくしや わが名をたてん末はるか

### 応援歌

#### No. 1 (千曲の流れ)

1 千曲の流れ絶え間なく  
浅間の煙つきやらず  
栄ある歴史残しつつ  
星霜ここに六十の

2 松尾城頭学舎に  
歓喜の声のみちみちて  
をどる血潮湧きたちぬ  
ふるへやふるへ我が選手  
ラ上田ラ上田ラ上田  
上田フレ

#### No. 2 (松尾城頭青嵐)

1 松尾城頭青嵐  
昇る朝日の烏帽子山  
をどる千曲の激流は  
上田軍の意気と知れ

2 清き歴史の我が健児  
雪のあしたに霜の野に  
鍛へし腕今ぞいま  
力にうなる晴れ戦  
ラ上田ラ上田ラ上田  
上田フレ

#### No. 3 (伝統の花)

1 伝統の花れうらんと  
松尾が丘は時じくの  
春を誇れりいざやいざ  
凱歌をあげて地軸をうたん

上田上田上田上田  
勝利の上田

2 ああ堂々の陣を張る  
信濃の勇者我が上田  
打てよ走れよ虹を呼べ  
真田の血潮伝統に燃ゆ

上田上田上田上田  
勝利の上田

#### No. 4 (立てよいざたて)

1 立てよいざたて信濃の勇者  
同胞共に手をとりて  
長き歴史のこの旗のもと  
いざや歌はん勝利の歌を

2 火を吹く浅間踊れる千曲  
我らの血潮湧きたちて  
緑もえたる今日ここに  
つひに来たりぬ戦ひの日が

#### 3 たゆまぬ努力鍛へし腕

我らゆく道敵あらず  
光あふるる太陽のもと  
勇み進まん勝利のもとへ

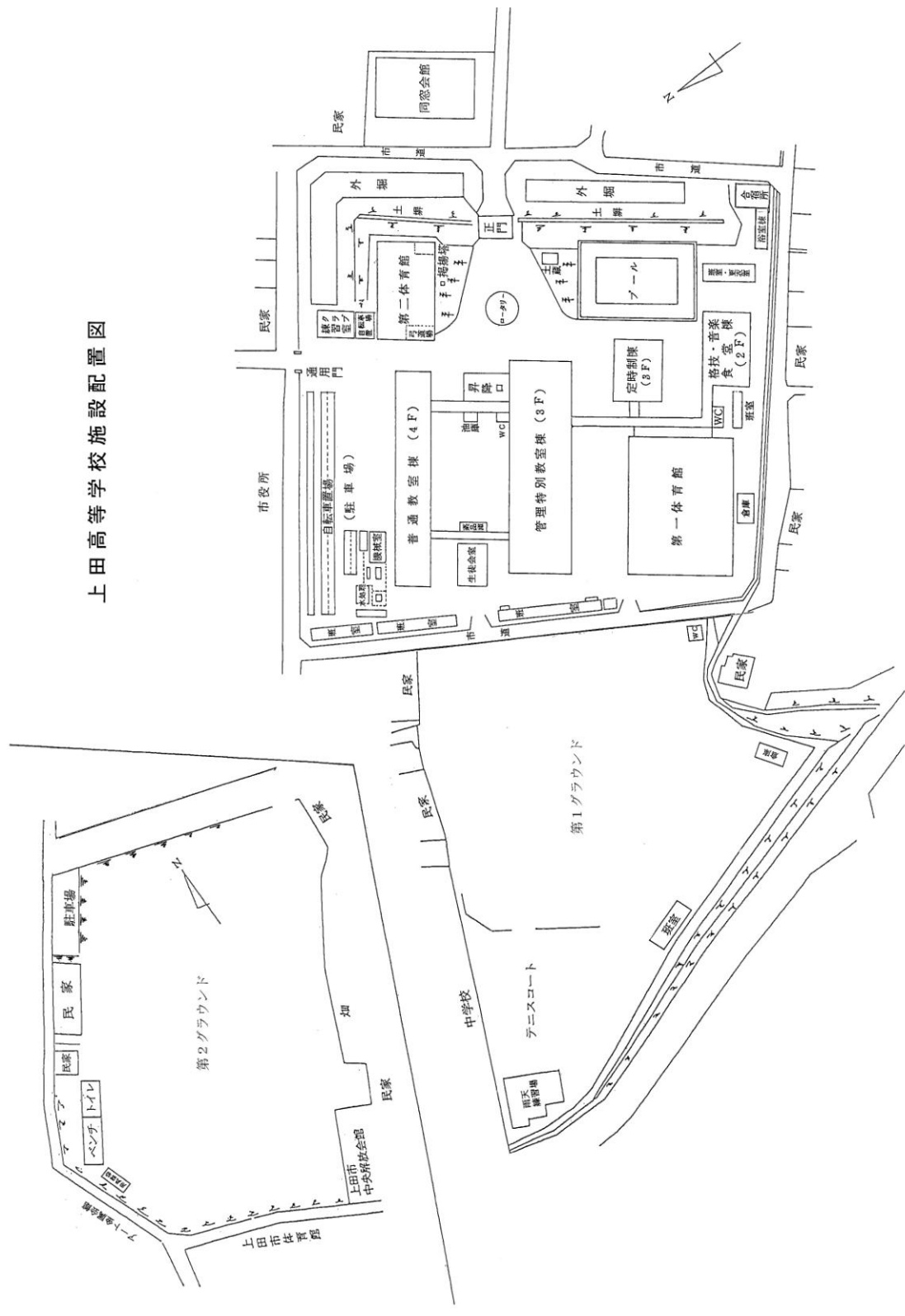
#### No. 5 (真田勇士の)

1 真田勇士の血を継ぎし  
上田健児の底力  
あふるる闘志躍る胸  
今戦ひの今戦ひの陣を組む  
ふるへふるへふるへふるへ  
上田高校

2 烏帽子の岳に朝日はのぼり  
若人の胸希望燃ゆ  
日頃鍛へしこの腕  
今戦ひの今戦ひの旗樹てん  
(以下1番と同じ)

3 太郎の峰のさかまく霧に  
進軍の声いさましく  
その意気高く天を衝く  
今戦ひの今戦ひの時きたる  
(以下1番と同じ)

上田高等学校施設配置図





## ニホンオオカミの頭骨

### 長野県小県郡鳥帽子岳山麓捕獲

(上田高等学校標品. 頭骨1個. 昭和37年8月27日調査)

「この資料は今を去る84年前、上田市の東北方にそびえている鳥帽子岳(2065.6メートル)の山麓で捕獲され、それを旧殿城村矢沢の石井に住んでいた渡辺半治氏の母堂の兄が、昭和14年1月、上田高等学校(当時中学校)に寄贈されたものである。資料は後頭骨を欠き、現在は顔面骨だけになっているが、下顎骨は枝骨に欠損があるだけで、他は割合に原相をよくとどめている。」

「日本産狼の研究」直長信夫著より

ニホンオオカミのとりもつ縁で、同様の標本を所蔵する石川県七尾高校と姉妹校の交流が平成11年より行われている。

平成18年2月に上田市指定文化財に指定されている。